

1. 件名：敦賀発電所2号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和4年11月25日（金）10時00分～12時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：野田企画調査官、海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、
大井安全審査専門職

日本原子力発電株式会社 開発計画室：堀江常務執行役員、齋藤執行役員 他3名
同 発電管理室： 2名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

＜本年11月21日提出済＞

- ・資料1 敦賀発電所2号炉 審査資料の不適合事案を踏まえ改善したプロセス及び実施体制について
- ・資料2 敦賀発電所2号炉 敷地の地形、地質・地質構造 調査データの確認状況について
- ・資料3-1 調査データのトレーサビリティの確認結果（ボーリング柱状図・コア写真） 概要説明
- ・資料3-2 調査データのトレーサビリティの確認結果 ボーリング柱状図・コア写真（審査資料柱状図）
- ・資料3-3 調査データのトレーサビリティの確認結果 ボーリング柱状図（技術設計資料柱状図）
- ・資料3-4 調査データのトレーサビリティの確認結果 元となるデータ：コア写真
- ・資料3-5 調査データのトレーサビリティの確認結果 元となるデータ：コア観察カード

- ・ 資料 3-6 調査データのトレーサビリティの確認結果 元となるデータ：コア観察カードの確認結果（1）
- ・ 資料 3-7 調査データのトレーサビリティの確認結果 元となるデータ：コア観察カードの確認結果（2）
- ・ 資料 3-8 調査データのトレーサビリティの確認結果 元となるデータ：ボーリング柱状図（報告書柱状図）
- ・ 資料 3-9 調査データのトレーサビリティの確認結果 参考資料 コア観察カードの確認結果
- ・ 資料 4 調査データのトレーサビリティの確認結果 （その他の調査データの変更箇所と元となるデータ一式）
- ・ 資料 5 敦賀発電所 2 号炉 敷地の地形、地質・地質構造 今後の説明スケジュール

時間	自動文字起こし結果
0:00:07	おはようございます原子力規制庁の野田です。
0:00:10	そうしましたら、敦賀発電所 2 号炉の新規制基準適合性審査に係る面談を開始させていただきます。
0:00:21	規制庁のルールに基づきまして、面談の内容の報告をさせていただきます。したがって、発言される前にですね、所属とお名前を言ってからですね、
0:00:33	ご発言いただければと思います。
0:00:38	そうしましたら今日は、事前に
0:00:44	原電の方から、
0:00:46	面談用資料、ご提出いただいておりますので、冒頭簡単に、
0:00:50	簡単で構いませんので、ご説明いただいて、そのあと、少し内容についてですね、施設の方から確認させていただければと思っております。
0:01:01	今日はこんな形では進めさせていただこうと思っております。
0:01:05	表現の方がよろしいでしょうか。
0:01:10	現在のカミヤです。はい。すみません。
0:01:14	すみません。はい。おはようございます。元のカミヤですけど。はい。承知いたしました。
0:01:19	ノセの方からですね先日提出いたしました資料の構成であるとか、
0:01:25	資料の見方とかを、まず中心にご説明させていただければと思います。はい。よろしく申し上げます。
0:01:33	清常務がですねありがとうございます詳細な内容は、必要ありませんので、今神谷さんがおっしゃった通りで、ご説明いただければと思います。よろしく申し上げます。
0:01:52	日本ゲスト発電の野瀬でございます。
0:01:55	それでは、
0:01:57	資料の説明をさせていただきます。資料としましては、資料 1 から資料 5 まででございます。
0:02:05	まず、資料 1 でございますが、こちらのタイトルにあります通り改正したプロセス及び実施体制についてこれをまとめた資料。
0:02:15	なっております。規定の話ですとかどう改善したかと。
0:02:18	そういったものを書いてございます。
0:02:23	続きまして資料の 2 見てございますが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:28	こちらのタイトルは、鶴新野敷地の地形地質構造の調査データの確認状況ということで、
0:02:36	今回お示しするDたの、あの範囲ですね確認した範囲はどう、どのぐらいのものになってるかということ、
0:02:44	衛藤。
0:02:46	説明する資料になってございます。
0:02:48	2-3 ページに
0:02:52	ご指摘いただいた第 833 回の会合
0:02:56	以降にこういうことやりましたっていうことを一つで書いてございまして、その下の二つ目の四角、こちらで、申請以降の調査データのうち、K断層の連続性に係る調査データ、
0:03:08	D断層と 10 孔のボーリングに関わるデータ、
0:03:12	これを確認しましたと。
0:03:13	その確認結果を資料の 3-1 から 9 及び資料 4 に示しますということで、
0:03:21	資料 3-1 から 9 がボーリング柱状図と、元となる北野医師。
0:03:26	下がってございます。
0:03:27	資料のような、その他の調査データの変更箇所と、元となるデータ意識と、
0:03:36	効果がありますので、
0:03:37	めくっていただきまして紙に、2-4 ページの 5 ページにですね、ボーリング柱状図の
0:03:46	市野昂明です。
0:03:49	10 個のところ等 2 の方は K 断層の調査データの 1、
0:03:54	これになります。
0:04:02	えっと資料の 3-1 でございます。こちらの、
0:04:06	調査データのトレーサビリティの確認結果ということで、ボーリング柱状図コア写真の概要説明。
0:04:14	になります。
0:04:15	おめくりいただきまして、3-1-3 ですね、こちらの、
0:04:19	前回、サンプルにしても、ご指名しましたが審査資料作成までのプロセスを書いてございまして、
0:04:29	左側から
0:04:31	旧設計技術検討書の積要求を

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:35	まとめて下の方に調達文書、
0:04:38	それをもとに委託成果物が出てきましてそれを転記して作成したのが技術設計資料。
0:04:46	さらにそれを転記して審査資料というふうに流れます。
0:04:51	審査資料のボーリング柱状図、これは資料の3-2と、
0:04:56	いうふうにしてまとめてございます。
0:04:58	技術設計資料のボーリング柱状図、こちらのサンプルの時につけてあったんですけど今回、資料3-3ということで、
0:05:06	付けてございます。
0:05:10	左下、こちらの基となるデータがあるんですが、
0:05:15	まずコア写真、こちらの資料の3-4。
0:05:20	コア観察カードを、資料の3-5。
0:05:24	コア観察カードの確認結果。
0:05:27	こちらの、
0:05:29	等、いくつか手順がございまして、資料としては、資料の3-6と7というのがございます。で、ちょっと6と7の記事の部分だけ、
0:05:41	パスして、合併したものを参考として9というふうにして、作成してございます。
0:05:48	ボーリング柱状図、これは報告書柱状図になるんですけど、これは資料の3-8と、
0:05:55	いうところで、
0:05:57	まとめてございます。
0:06:00	めくっていただきまして3-1-4ページこちらは
0:06:05	技術検討書とかに記載しました
0:06:09	柱状図の要求事項、これは
0:06:12	簡単に抜粋して記載してございます。
0:06:15	5ページは先ほどと一緒になんですけど、柱状図後10本の柱状図の絵と公明チーズを示してございます。
0:06:28	6ページは私が先ほど口頭で申した資料の構成ですね。
0:06:33	資料等、3-2から3-9まで、
0:06:39	記載してございます。
0:06:41	えっと3-1-7ページこちらの参考なんですけど、ボーリング柱状図10行で、確認した破砕部を、江藤実際にしたものになってございます。
0:06:59	続きまして資料3-2でございまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:03	こちらの、
0:07:04	審査資料の柱状図になってございまして、ボーリング柱状図、
0:07:10	コア写真ということで、
0:07:12	当資料の中には、このボーリング柱状図は写真をつけてございます
0:07:17	ね。
0:07:18	字幕をつけてございまして、
0:07:20	令和3年の5月19日のヒアリングで、柱状図を出してるんですけど、
0:07:26	そこからの変更箇所に規約をつけてございます。
0:07:33	いただきまして3-2-3ページですね、こちらの柱状図、
0:07:38	の作成のこと等を簡単に書いてございます。
0:07:43	3-2の5ページ。
0:07:45	こちらの目次になってございまして、
0:07:49	10行。
0:07:50	に対して、何ページになるかと、位置図をちょっと合わせて、
0:07:56	後ろに、7ページに、柱状図、
0:08:00	の関連を、
0:08:02	Headつけて、
0:08:04	3-2の9ページからが
0:08:06	実際の柱状図。
0:08:09	あと、
0:08:09	あわせてコア写真をつけて、その10本分が後ろについていると。
0:08:14	たまにあります。
0:08:20	続きまして3の、
0:08:22	3、資料3-3になります。
0:08:25	こちらの、
0:08:26	技術設計資料の柱状図と、
0:08:30	になります。
0:08:34	こちらの3ページに目次がついてございまして、
0:08:40	凡例は先ほど審査資料と同じなのでちょっと省略してございまして3-3-5ページから、
0:08:51	柱状図をつけてございますんで、先ほどの順番、同じ10個の柱状図、
0:08:59	江藤ポンプして、
0:09:00	終わります。
0:09:04	資料3-4。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:06	でございます。
0:09:07	こちらの元となるDたのコア写真、これをまとめた資料に、
0:09:13	なります。
0:09:16	藤さんの4-3ページに目次をつけてございまして、3-4-5ページから、
0:09:21	コア写真法10本分。
0:09:27	まとめたものでございます。
0:09:37	続きまして資料3-5。
0:09:41	になります。
0:09:43	こちらの基となるデータのコア観察カード、こちらをまとめたものになってございます。
0:09:51	A3の5-3ページ、こちらに目次をつけてございまして、
0:09:57	米印をつけてございまして、このH27Bの1から4、この用語につきましては、当第916回の審査会合で、
0:10:09	事前の提示をしているものということで、
0:10:12	注釈をつけてください。
0:10:16	ね。
0:10:18	3-5-5ページから、
0:10:24	ホールのコア観察カードですね、をつけてるんですけど、
0:10:32	めくっていただきまして先ほどちょっと話題になりましたけど、調査名ですとか、あと、ここじゃないんですけども人の名前、あと調査会社の名前を、
0:10:42	黒塗りで施設をマスキングさせていただいて、
0:10:54	続きまして、資料3-6。
0:10:59	になります。こちら、音となるデータのところは観察カードの確認結果と、
0:11:05	ということでちょっと二つあるので(1)と、
0:11:07	しております。
0:11:10	うん。
0:11:12	小久保さんの、
0:11:15	3-6の3ページに目次をつけてございまして、
0:11:20	6の、
0:11:22	3-6-4ページに、今回、この資料どういうものかというのを簡単に書いてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:28	三つあるんですけど、一つ目のポツですね。
0:11:32	この資料は、ボーリングコア及びコア写真を用いて、コア観察カードの記載内容を確認した結果を示す資料であると。
0:11:42	ということなのか。
0:11:47	資料の絵と、
0:11:50	表形式あってですけどそれがどういうものかっていうのを、
0:11:53	ご説明したのが3-6-5ページ。
0:11:59	説明を載せてございます。
0:12:01	これ左側、一番左のやつですね①とかいった場所、これは先ほどの資料の、
0:12:08	3の、
0:12:11	そうですね、資料の3-5のコア観察カード、これを転記している。
0:12:16	箇所になります。
0:12:18	その隣の②と、
0:12:21	書いたところ、これコア観察カードの記事内容について、コア及びコア写真で確認した結果、
0:12:29	書いてございます。追記や表現統一等の箇所を赤字で記載してございます
0:12:38	その2となりですね
0:12:40	③と書いたところが、これコア観察カードに記載されている内容について、項目ごとに有無を確認して、
0:12:51	整理したところになっています。
0:12:53	ね、一番右の箇所。
0:12:56	④と書いていること、ところは、衛藤②の赤字の、追記等の理由を、
0:13:03	記載した箇所になってございます。
0:13:09	ね、3-6-7ページから10個分、それが
0:13:19	資料3-7でございますが、こちら、タイトルはこれですけども隣データのコア観察カードの確認結果、(2)、
0:13:30	うん。
0:13:33	3名の参加基準を、
0:13:35	けど、3-7-4ページに、こちらもどういうものかっていうのを、
0:13:41	簡単に書いてございます。一つ目の四角なんですけど、
0:13:46	資料3-6で確認したコア観察カードの確認結果を踏まえ、要求事項に基づきボーリング柱状図に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:54	記載する基準を検討した結果を示す資料であると。
0:13:59	そういう答弁になってございます。
0:14:02	衛藤さんの7の5ページで、また同じように項目の説明をしてござい ます。
0:14:10	表の左側半分ですね①と②こちらの、先ほどの3-6ページ
0:14:17	資料3-6と同じ表を用いて、
0:14:22	書いてございます。で、③、
0:14:25	コア観察カードの確認結果から柱状図へ記載する内容を選定した結果、 ここで、こちらのキーが報告書柱状図の記事になって、
0:14:36	その右側、④と、
0:14:38	こちらの柱状図へ記載する記事を選定した理由を、
0:14:44	まとめたものになります。
0:14:49	うん。
0:14:50	佐川の7ページから、15分。
0:14:54	てください。
0:15:01	資料3-8でございますがこちらは
0:15:05	基となるスターのボーリング柱状図、この報告書柱状図、
0:15:10	はい。
0:15:13	先ほどと同じように3-8-3ページ、目次と地図をつけてございまし て、
0:15:21	3-8-5ページから、
0:15:24	実際に15分の
0:15:27	就職報告集中力を、
0:15:37	資料3-9なんですけどこちらの参考ということでこの観察カードの確 認結果、
0:15:44	先ほど資料3-6と3-7のコア観察カードの確認結果(1)(2)となっ てございますが、
0:15:53	それを、
0:15:57	まとめた。
0:15:58	やってございます。
0:16:01	具体的にはですね山王。
0:16:05	うん。
0:16:06	9-5ページ、これを見ていただくと、
0:16:11	わかるんですが左上が資料3-6、コア観察カードの確認結果(1)と。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:18	をつけてございますがこの青枠をつけた箇所を、
0:16:22	転記してございます。
0:16:24	はい。
0:16:25	衛藤右上の資料3-7、コア観察数の確認結果、(2)。
0:16:31	こちらの青枠、これを転記して、
0:16:35	全部で5列ですね、これを転記してまとめたもの、下の
0:16:41	ところに表としてなっております。
0:16:43	こちらが今回資料として、本資料になってございます。
0:16:52	ですのでちょっと記録そのままではなくてバス定期して記事のところを見やすいようにまとめたものということで、ちょっと参考資料と、
0:17:01	いうことで、
0:17:02	衛藤。
0:17:04	まとめてございます。
0:17:08	続きまして資料4。
0:17:12	調査データのトレーサビリティの確認結果、その他の調査データの変更箇所とも整えていきたい。
0:17:21	これをまとめた部分。
0:17:26	を
0:17:27	4-3 ページは
0:17:31	従前提示したデータから、修正が必要となった箇所について取りまとめたものであると。
0:17:39	いうことと、
0:17:40	衛藤元となられた加古エビデンスというふうに言ってございますが、日比です。資料欄に、
0:17:48	記載して本資料に添付してます。
0:17:54	いうことで、4-4 ページ。
0:17:57	から、
0:18:03	42 ページまで表になってございますがこちらが
0:18:07	トレーサービスの確認、括弧に伴う修正箇所一覧表。
0:18:13	いうものになってございまして、左側にナンバーをつけてございますが、
0:18:20	全部で85、ナンバーでいうと85。
0:18:25	ね。
0:18:29	左側、ナンバーのつまりですね、対象を破砕部ということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:34	確認箇所は、
0:18:37	これボーリング孔を書いていますんで、
0:18:40	1 から 6 は
0:18:42	超えて断層のを確認した結果のボーリング孔を示してございまして 7 から 10 報。
0:18:50	の、
0:18:53	ボーリング孔は解消。
0:18:58	左側いつ通目ですね、誤った記載の資料ということで、
0:19:06	当電話の性状一覧表、これは第 833 回、令和 2 年の
0:19:14	2 月 7 日の審査会合資料及び令和 3 年の 7 月 16 日の提出資料と、
0:19:21	いうものと、
0:19:23	と同じ時期なんですけど派遣観察試料のふたりに、
0:19:30	記載があったところに黒丸をつけてございまして、
0:19:33	隣に修正の内容ということで、修正前修正。
0:19:38	ね。
0:19:40	その分なりにエビデンス資料、来元となるべき、になるんですけど、
0:19:46	それをどういうものかっていうのをつけ、
0:19:50	名称ですね、資料名称だけつけて、
0:19:52	修正。
0:19:54	D っていうのは、
0:19:56	簡単にまとめてございます。
0:19:59	ナンバー 2 を見ていただくとわかるんですけど同じ破砕部の中で、佐古小の部分でいうと最新活動面と走向傾斜、条線。
0:20:11	あと、
0:20:12	ふうん。
0:20:13	を作成してカワサト、四つ項目あるんですけども、この一つの破砕部に対してということで、頭数としてはナンバーにはまとめて、
0:20:23	衛藤坂をつけてございます。で、
0:20:29	具体的にどんなをつけているかという、7%人の
0:20:33	最新活動面ですね。
0:20:36	上のところを見ていただきますと、こちら、
0:20:43	フェンスが、
0:20:45	4-16 ページ。
0:20:49	になってございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:52	を、
0:20:54	右上のエビデンス括弧最新活動面、
0:20:58	いうことで、
0:21:02	後の赤い、
0:21:04	よろしいですね細粒分を最も直線的であることから最新活動面を認定したという。
0:21:10	この認定結果、これを、
0:21:12	ベースとして付けてございます。
0:21:18	濃い
0:21:20	等、なぜ
0:21:22	右メインにですね
0:21:25	ナンバーの、
0:21:26	数
0:21:27	ですね。
0:21:28	と損害ビジネスをタイトル名、括弧、最新活動面と、これをつけて、
0:21:35	一覧表と、
0:21:38	ひもづけしてるんですけど、
0:21:40	ちょっと、
0:21:41	目次的なところがなくて、ページの読み込みをちょっと、
0:21:46	会議の時にはつけようかなあって考えてございます。何ページを見たらいいかっていうところ。
0:21:55	No. 1だと、何ページ。そうですね。なるほど。データというか。はい、そうこれだとちょっと、実際何ページかっていうのをずっと捲っていかないとわからないかなっていうことで、
0:22:08	多分、括弧、今言った南波リーダー。
0:22:13	46 ページを見ればわかりますというの、
0:22:16	目次っていうか、ちょっと紐付けもあつたらいいかなってちょっと考えてございます。
0:22:22	あると大変です。
0:22:27	最後資料 5。
0:22:30	なんですけどこちらの今後の説明スケジュールと、
0:22:35	いうことで、5-3 ページ。
0:22:39	こちらの 2 段、
0:22:41	書いてございます。左側に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:43	概要を書いてございますが、今回ご説明する体制とプロセスの構築と、あと、審査会合で提示した柱状図 10 個。
0:22:54	等に関する調査データのトレーサビリティの確保ということで、
0:23:00	今回のメンターと、今、一応 12 月に審査会合、
0:23:05	ということで、その下の
0:23:08	審査会合で提示した、柱状図 58 項等に関する調査データを、
0:23:14	取り下げの確保、
0:23:16	本校検討ということで、
0:23:19	こちら 2023 年度、今年度はちょっと難しくて、23、
0:23:25	23 年度の間は八木。
0:23:27	村井。
0:23:29	資料提出。
0:23:31	赤い方が行えるか。
0:23:34	うん。
0:23:35	江藤真木線中書きで、
0:23:38	資料作成の進捗状況において、見直していきますということと、
0:23:44	スケジュールと並行して、審査上の論点や、
0:23:50	先ほど、
0:23:53	確定した拡充方針。
0:23:55	と、
0:23:56	これに関する説明を、適宜進めさせていただきたいというのを、
0:24:00	記載してございます。
0:24:03	簡単ですが、資料の説明は以上となります。
0:24:13	伊勢角田です。ご説明ありがとうございました。
0:24:17	そうしましたら今ご説明いただいた内容について確認していくんですけど、ちょっといくつか多分まとまりをもって確認していった方がいいと思いますので、
0:24:29	資料 1、
0:24:32	あと資料、
0:24:34	うん。
0:24:36	その次が資料 3-1 で、多分 3 年以降が、資料集になってると思いますので、
0:24:42	とりあえず、資料 1 からですね、資料 3-1 のところまでで、規制庁の方から、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:50	確認すべきことがあれば、確認したいと思いますので、よろしくお願いします。
0:25:04	布施カイダです。
0:25:05	まず資料1。
0:25:09	から、確認。
0:25:11	させていただきます。
0:25:14	資料1は今回の業務プロセスの対応について、概要書いてあると思うんですけども、
0:25:24	仲本となるデータっていうのを、こういうものを
0:25:28	決めました。こういうものが、元のメンバーのデータは変えませんっていうのが、
0:25:35	前回の、何かサンプルルーの方に何か
0:25:39	何か
0:25:41	ない。
0:25:42	コピーの場、バスみたいのがついてると思うんですけど、
0:25:46	例に、
0:25:47	相当するのがちょっと1とか2とか、この3-1を見ても、
0:25:51	なかったんですけど、今ちょっとあるならちょっと教えていただきたいんですが、
0:25:57	柱状図、その他もろもろ何項目か。
0:26:02	うん。
0:26:04	はい。
0:26:06	現在のカミヤですけども、
0:26:09	資料3-1のですね。
0:26:13	3-1-4ページに、
0:26:17	要求事項として、
0:26:20	記載させていただいて、シャンプーで、11日の日の面談の時には、技術検討書そのものの、
0:26:28	カウントペースみたいな形でお出ししてたんですけども、
0:26:33	実質はこの3-1の4ページ、一緒でございます。転記するような形で書いてまして、
0:26:41	矢羽根の二つ目のところが元となるって、
0:26:46	明確に仕事となるデータの内容は変更しない。
0:26:51	とかですね、その下にもととなる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:56	柱状図の元となるデータが何に該当するかと。
0:27:00	いうこと。
0:27:02	アマナに何かもって行っていただくかと、いうことを技術検討書に書いてある。実際は技術検討書のこの場所を書いてるわけじゃないんですけど、わかりやすいようにこの場所に転記をする形で、
0:27:14	最後、
0:27:16	してます。
0:27:17	なので実質的にはここに前回の情報は入れているという趣旨でございます。
0:27:23	わかりましたカイダです。
0:27:27	こういった形でもわかるんですけど、確か。
0:27:31	10 何項目ぐらいあったと思ってそれを一応、
0:27:35	これ、ここに書いてあるのだと。
0:27:37	ある意味柱状図関係の文だけは書いてあるんですけど、
0:27:42	前回いただいたやつがどっかに入っていると、わかりやすいので、3-1でも1でもいいんですけど、
0:27:50	例があったら、助かるかなと思うんですけど、どうですか。
0:27:56	はい、原電の神谷です。
0:27:59	カイダさんのご指摘は、多分、元となるDたのリストが(1)から(11)ぐらいまであって(1)が、柱状図の元となって、
0:28:10	(2)がスケッチのことという、それはずっと下に走向傾斜があったりリストのことだと思いますので、
0:28:18	そうするとですね柱状図は先ほど申し上げた3-1-4ページに書いてありますので、
0:28:26	資料の4。
0:28:29	挟みます。
0:28:33	いや、もっと前じゃないですよ、4、4、
0:28:36	ちょっと書かなかったり、柱状図についてはこの資料の3のシリーズで完結していて、
0:28:44	それ以外の調査データは、資料の4の方で、修正前修正後という形で一括して整理をしているので、
0:28:55	資料4の方がいいのかなと思ったんですけども。
0:28:59	中条知じゃない。
0:29:01	情報だからというだけの。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:05	規制庁野田です。今の整理、理解できるんですけど、
0:29:11	我々としてはやっぱこれ元となるデータが何かっていうのは、もっと上流側の話じゃないかと認識しているんですけど、
0:29:19	そこは違います。
0:29:22	つまり、その構成がわかります。そのボーリング柱状図に関しては、その3から始まり、あとそれ以外のところは4のところに含まれてるっていうのはわかるんですけど、
0:29:34	そ、それよりも前に、元となるデータが何かっていうものを提示していただかないと、そのあとの中、ボーリング柱状図の話、その他のあのようなところっていうふうに話が、
0:29:46	流れていかないんじゃないかと私は思ったんですけど、もし、先ほど野瀬さんから個別の資料についてはご説明いただいたんですけど、
0:29:57	元日本原電としてこの今日ご説明いただいた資料の全体像の中で、全体像をどういう流れで説明されているのかというお考えであるとか、その中で、元となられてたっていうものをどこに入れるのが、
0:30:13	適切かっていう観点で、ご説明あれば、例があればお願いしたいんですけど、いかがでしょうか。
0:30:20	原電の神谷です。
0:30:21	承知しました。そうしましたら資料の2ですね。
0:30:25	記載をさせて、
0:30:28	記載することを考えたいと思います。
0:30:32	資料の2
0:30:35	2-3ページの中に、
0:30:38	各かちょっと別ページにして、
0:30:41	ここに資料3-1から9と資料4のことに触れていますので、
0:30:47	ここの関連でわかるように、
0:30:50	(1) から (12) の11のリストを、上流側の資料ということでこちら側に書くことで検討したいと思います。
0:31:02	はい。カイダです。わかりましたそのあたりで前段で、基となるデータっていうのはこういうものですよっていうんで今回は中將に関しての話っていう、その辺の
0:31:14	何ていうか流れがわかるような形で書いていただければ、
0:31:18	いいかなと思いますので、その点よろしくお願いします。
0:31:24	引き続きよろしいですか。資料1。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:31	ですけども、これ
0:31:34	どうこうっていうものではなくて、今後導線資料が出てくればわかると思うんですけども、前もって聞いておきたいかなっていうぐらいの、
0:31:42	形で目的します。1-1 ページとかどこでも出てくるんですけど検査で見た、
0:31:49	この括弧Aと括弧Bの。
0:31:52	着眼点のところの、
0:31:56	括弧みたいなものなんですけど、
0:31:58	これ複数の調査手法により評価結果が審査資料に示される場合は、
0:32:04	その判断根拠が明確にされることっていうのは、
0:32:09	これ
0:32:10	話題になったところで言うと、肉眼観察結果と薄片観察結果でどういふうに判断するんだっていうところ。
0:32:18	そこはおそらく、
0:32:21	何か書いてあるんだと思うんですけど、
0:32:24	複数の、ちょっと字づらだけ見ると複数の調査結果で、
0:32:28	それをもとにいろんな判断、評価を示すものっていうのを、
0:32:32	多分ありとあらゆるところに出てくると思うんですけど。
0:32:37	どこら辺までその辺は適用されてるのかなっていうのは、
0:32:42	どうなんですかね複数の調査結果ボーリング調査結果により断面図を書くとか、
0:32:51	なんですか。他にも多分いろいろあると思うんですけど、あるデータを、いろんなもの合わせてこうこう判断しましたっていうものっていうのは、
0:33:00	このBの出面からいうと、もう無限にあるような気がするんですけど、現状今どうなってるのかっていうのを教えていただいて、
0:33:13	原点のカミヤです。
0:33:16	このbの観点はですね、私どもの業務プロセスを構築した中では、もちろん様々な調査データとか、
0:33:26	或いは観察結果に基づく評価、
0:33:30	それからそれを図面に落とすとか、いろんな資料があるわけですけども、
0:33:38	Bに関して言うと、我々検討した結果ですね。
0:33:45	断層がん区分の評価に関しては、肉眼による2観察による評価と、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:54	薄片観察による評価と、これは複数の評価で、
0:33:58	相関区分の評価はしていたものであると。
0:34:03	ということで、断層が区分の評価がこの括弧Bに当たるものだと、いうことを、
0:34:10	原子力規制検査の中でもご説明してきました。で、他のところについてはですね、
0:34:20	それに該当するものはなかったという整理をしています。で、カイダさんがおっしゃられたようにですね、
0:34:27	評価をするのに、いくつかのいろんな根拠を使いながら、或いは論理を構成しながら評価をしていくってところはあるんですけども、それは、ある一つの評価に対し、
0:34:39	うん。複数の手法で、一つの評価をしているというものには、当たらないという我々は整理をしまして、
0:34:48	この括弧Bは、二階と砂田層学部の評価、
0:34:53	いうふうにしてます。
0:34:55	で、さらに申し上げた様に合わせて申し上げますと、
0:34:59	従ってですね。
0:35:00	従前
0:35:02	複数の評価がある場合は、それぞれがどういう根拠であるかっていうことを明確にして、今回、原点としては、ちょっと総合評価という名前をつけましたけども、
0:35:13	肉眼による断層学部の評価、それと薄片観察による総合断層の評価、それを二つ合わせて、最終的に、現状としてはその当該破碎部をどう評価するかっていうのを、
0:35:26	そう、総合評価という名前の資料を取りまとめています。
0:35:31	それは、今回のK断層南方の10行に関して、
0:35:38	初めて取りまとめた資料ですので、
0:35:41	要するに、従前はそういう評価結果としてお示しを、
0:35:46	していませんでしたので、
0:35:48	その資料自体は、今日、今回お出ししている資料の中には、含まれてございません。
0:35:55	審査をいただくっていう観点での資料、資料としてももちろん取りそろえているんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:01	過去の審査会合ではそれに当該する総合評価というものをしていなかった ので、その変更っていう、
0:36:09	ことがないので、今回の中に入れてないという経緯でございます。
0:36:16	はい、わかりました。一応このBは双眼区分をどう評価するかっていう ところに適用されて、
0:36:23	他の何と申しますか、いろんな調査の結果に基づいてある評価を下すっ ていうところは、このプロセス、
0:36:31	にはないという、
0:36:33	ことかと思えますんで
0:36:35	とは言いながら
0:36:38	審査の中では、例えばここ、これってどう評価したんだ、何を根拠につ ていうところは、確認していくことになるかなと思いますので、それは それで
0:36:49	そんな時、
0:36:51	わかりやすいんですか、根拠を持って説明していただきたいなというふ うに考えているところです。
0:36:57	藤中宮です。承知いたしました。
0:37:02	じゃ、引き続いて、
0:37:08	3-1の資料かな、3-1の資料をお願いしたいんですけど。
0:37:13	3-1-3ページ、さっき、
0:37:17	あったんですけど、
0:37:19	これ前回とちょっと
0:37:23	フローの書き方が変わって、
0:37:29	これはこれで多分、間違っていないっていうこの通りかと思う。
0:37:35	んですけども、
0:37:36	ちょっとこれだとちょっと知ってる人にしか何かこう、
0:37:41	わからないんじゃないかなっていうのが、
0:37:45	今ちょっと、何か工夫できるならばと思うんですけど。
0:37:50	これ結局今、設計要求というのは町から、また、
0:37:55	調達要求っていうのが、委託成果物。
0:37:59	9の中に全部これが元となってくると。
0:38:03	根本となるデータにこの写真以下幾つかあるんですけども、
0:38:09	この中、委託成果物の中で、
0:38:13	コア観察カード、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:15	から、この資料 36。
0:38:18	3-6-7 とか 9 とか、
0:38:22	そういった確認事項を踏まえて、
0:38:25	調査会社の中でボーリング柱状図というものは作られ、
0:38:29	出ると。
0:38:32	そっから技術設計資料に行くっていうのは線が引いてあるのがボーリング柱状図のところからしか出てきてないのでそうかと思うんですけど。
0:38:43	つまりは審査資料に反映されてる柱状図っていうのは、
0:38:47	コア観察カードっていうのは直接は来てない。
0:38:50	この 1 回噛む
0:38:52	成果物の中に 1 回何かこう、
0:38:55	かました後で、
0:38:56	牟田さん、報告書柱状図から、
0:38:59	審査資料にいつてるとい、そんな流れかと思うので、
0:39:07	なんかその辺を、
0:39:09	こういう資料がどさっといっぱい出てきて、何か、どれが実際使われているのかっていうのが、
0:39:15	一目でわかるような形で、
0:39:19	何かできないかなというのをちょっと
0:39:22	特にこう具体的にこうしたらいいというのがあるわけじゃないんですけど。
0:39:27	パワー観察カードから、この調査会社の中で、
0:39:31	ボーリング柱状図が 1 回作られても、
0:39:35	作られた後は審査資料にはもうボーリング柱状図、
0:39:40	報告書柱状図しか使われてなくて、
0:39:43	その作られ過程っていうのは 3679 というのを見ればわかるという、
0:39:49	その辺り何かこう、
0:39:53	図を変えるっていうのがちょっと難しければ、
0:39:57	何かこう説明書き等があったらわかりやすいんですけど。
0:40:01	そうですね。ちょっとこれ見た人に知ってる人だったら多分これ見ればわかると思うんですけども。
0:40:12	原電の神谷ですけども。
0:40:15	ご指摘の点はおそらく、さっき野瀬から資料の構成をご説明させていただいて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:24	コア観察カードがあって、そこの記載そのものがご破算観察カードの結果の一番左側にある、
0:40:33	その
0:40:35	そのすぐ右の列にですね、赤字の欄があって、それが今回コアとかも確認しながら、記載が不足しているとか、或いは誤記とかを修正したものを書いたところがあって、
0:40:48	それから、資料の3-等の方に、そこから結局、報告書柱状図にはこれを書きますよという列があって、
0:40:58	それが報告書柱状図に書いてあると、そういう流れになってるんですけど、その辺りのことを、
0:41:05	少しビジュアル的にわかるように、この資料の中に、
0:41:11	示した方がいいという、ご趣旨だと思いましたので、
0:41:16	要はなんか左下のこの元となるデータの、特に、
0:41:21	下から三つの箱の関係がもうちょっとわかるようにという
0:41:26	ことだと思うので、はい、そうですね。どうしても、その辺がちょっとわかりづらいかなど。
0:41:47	お願いしたのんなのでちょっとそこあたり要は三つの関係がわかるように、
0:41:54	いただけるとこのうちのどさっと行った資料がどういう関係なのかわかる。
0:41:59	ちょっとお願いしたいと思います。
0:42:33	あ、
0:42:34	規制庁のノダですけど。
0:42:39	先ほど、
0:42:40	相田の方から、
0:42:44	前回の面談でつけてもらった。
0:42:46	この、
0:42:47	総合評価の話ともちょっと関係してくるんですけど、
0:42:51	前回はこの18、前回の中で18ページとか18ページに例えば総合評価の話とか、あとその前にも、いくつかですね、
0:43:02	タイトルでいうと審査資料、作業プロセスということで、5枚、
0:43:07	スライドがついていたんです。一方で、今回例えば資料1ですね、資料1に、それがない。
0:43:16	ですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:18	そこを何か抜いた
0:43:22	理由っていうか御社の考え方を確認したくて、それはなぜかというと、
0:43:30	一応多分資料1が、新たに構築した業務改善プロセスの話や話で、
0:43:37	資料2以降が、それを踏まえて、調査データの確認状況ということで、 2-3のところ、今度C性の話に入ってくると思うんですけど、
0:43:49	そこがですね、繋がらない。
0:43:59	例えば、新野新野さんからそうか。新野。
0:44:06	2から今度3-1に流れて行って、
0:44:11	3-1-3-1-3ですと、こういった形で、資料作成までのプロセスと いうことで、柱状図関係のものがあったり、
0:44:22	あとは、3-1-4のところここで、こういう設計、実設計資料のボーリ ング柱状図の
0:44:34	作り方でこれ肉眼観察のみの記載とするとか、そういう基本的なルール が書かれてるんですけど、例えばこれを、今日いただいた資料1の中、
0:44:45	資料1とリンク付けをし、リンクづけができてるのかできてないのかっ ていうところが、私はちょっとわかんなかったんですけど、もし、今日 いただいた資料1のところ、その流れであるとか、関係性がわかる ところが、資料1の中であれば、ご説明いただければと思いますし、
0:45:04	ないのであればちょっとそういったところを御社として、どういう考え 方で、今回、前回いただいたやつですね、この紙審査し、資料作業プロ セスというものを除かれたのか。
0:45:16	ご説明いただいてもよろしいですか。
0:45:27	言ってる意味わかります。
0:45:34	谷中市長だけはもう入れてもらうんじゃない。原燃の神谷ですけども、 資料1に、
0:45:42	に関して、前回、10日11日メンターンさせていただいたときの資料に は、
0:45:49	今、
0:45:51	野田さんからご指摘のあったスライドとかが入っていたと思うんです ね。それはですね、今日の資料1でいうと、
0:45:58	1-5ページ以降が参考となってございまして、
0:46:04	1-5ページに参考と書いてあってですね、
0:46:10	関連資料が入ってますよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:12	公開会合資料に入ってますね。なので、少しこの参考の公開会合資料のところを少し今回、
0:46:21	スリムにしたというぐらいの趣旨で、ブース遊び、
0:46:27	入ってる。
0:46:28	ですね。
0:46:29	なので、
0:46:32	殊、9月12日、29の公開会合資料も公開しているもの。
0:46:37	なので、
0:46:39	特に、
0:46:41	どうでしょう。今村さんからご指摘あったようなところをつけるというのは全く支障ないと思ってますし、
0:46:48	ただ、公開後資料で気づきみたいなようなスライドがあったりしてそこはちょっと言ってもいいかなと思ってるので、少し対
0:47:01	資料作成プロセスに関わるようなところはちょっと追加をするように、
0:47:06	したいと思います。資料1ですね。
0:47:08	はい。
0:47:12	ちょっと審査会合でどう説明するかというのはこれからの時間配分とかの後、ご相談なんだとは思ってるんですけど、
0:47:20	今日の資料1、
0:47:22	ですと、1-4ページぐらいまで、
0:47:26	これは1日の面談とかでどう、前と変わったとか、体制がどうだったとかっていう講師、発話がございましたので、そういう形でちょっと、
0:47:37	1-4ページまでを取りまとめているという趣旨でございます。
0:47:44	規制庁の野田です。ご説明ありがとうございました。
0:47:48	はい。入れてもらった方が、検査側でどこまで
0:47:55	確認されていてそれが審査側に、
0:47:58	来たときに、それも具体的にと新たに構築されたプロセスで、
0:48:04	どう、どのような形の結果の結果がどのように審査側に反映されて、今回ご提示いただいているのかっていうところがわかるんじゃないかと思えますし、もちろん、こういった百瀬さんの方になっちゃいます。
0:48:18	まだなってしまうのかもしれないんですけど、資料3-1の3-1-3とか3-1のように、同じような記載があることは周知しておるんですけど、そこ私は熟しててもいいかなと思っていて、検査側検査側で確認したことはここまで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:34	そこから審査ができたときに、もちろんそういう同じ考え方で多分やられ対応されてると思うんで、そこは記載が熟しててもいいのかなと思うんですけどいずれしてもそこも、
0:48:44	検査側で確認した。
0:48:46	新たに構築された業務プロセスと、今回審査資料がどういうふうな形で反映されてるかっていうところの紐づけがわかるような形に、
0:48:56	していただければと思います。で、
0:49:00	加えて言うとさっきカイダから確認された、確認してもらった確認した
0:49:07	そう、総合評価でした。
0:49:12	麻生です。総合評価のところも多分ここに含まれてしまうんじゃないかと。
0:49:17	部分で、多分、
0:49:20	私の頭の整理は一応、検査側ではもう、そこまで含めて確認して、そのうち多分今回は、
0:49:28	審査資料のトレーサビリティの確保のうち、ポーリング柱状図とかあとは、当資料、
0:49:35	様のところですかね、その他の
0:49:39	調査データの変更箇所等も含まれていた一色っていうところを、農地課、さらに言うと、ポーリング 10 個分についてご説明いただくっていうことで、例えば先ほど総合評価というところはまた今度別途、
0:49:54	Pのところは、御社から、
0:49:57	ご説明いただくっていう、そういう整理ができるんじゃないかと。
0:50:02	私の頭では思っているんですけど、
0:50:07	乾さんいかがですか。はい、島田でございます。承知いたしました。菅池。
0:50:14	検査の会合の施工介護資料の 11 ページから 15 ページの 5 枚ですね、3 ポツの審査資料委託作業プロセスというところを、
0:50:25	資料、今回の資料 1 のですね、
0:50:27	参考の資料に追加をしたいと思います。
0:50:33	原さんですね。はい。
0:50:36	持ってらっしゃる中身ですけど。
0:50:39	そうしますとちょっと今思うとですねさっきカイダさんからのご指摘を踏まえると 2 の、
0:50:46	資料 2 の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:48	2-3 ページですねこの最初の四角の、
0:50:53	二つ目のポツに、複数の調査手法により、
0:50:56	ていう一文が書いてあるんですけども、
0:51:00	ちょっとさっきのやりとりを踏まえますとこれらの断層が、区分の評価が、今回の資料だと該当するっていうことが、ようには読めないんで、ちょっとここも学部の評価とこの複数の人に該当するということをちょっと、
0:51:13	提起をすると。
0:51:14	資料1の方の中でもリンクが張れるかなと思いますので、そこも併せて修正させていただきたいと思います。その理由等、総合評価のところは断層区分だということしかないってことなんですよ。
0:51:27	我々の制定者です。むしろそうだったらそう変えてもらった方がクリアなんじゃないかと。
0:51:34	はい、現在のカミヤですし、現在の考えとして、そのように修正したいと。
0:51:42	あ、神谷さんありがとう、あ、規制庁ノダですカミヤさんありがとうございます。
0:51:46	そうですねそんな。
0:51:49	うん。
0:51:52	はい。
0:51:54	を、
0:52:35	入ってしまった。
0:52:37	伊勢友田です。もう1点だけ確認させていただければと思います。資料3-1-3-1の4ページ。
0:52:49	実設計資料のボーリング柱状図、これ肉眼観察のみの記載にすることが、技術検討書で明確になったと書かれてるんですけど、これは、
0:53:02	東京の資料1と、等の、
0:53:06	どこかとリンクが入りますか。
0:53:11	つまり
0:53:14	同じような、要するにこの
0:53:17	技術検討書の中で明確になってるっていうことが、この資料1の中で書かれてますかと。
0:53:23	そういうことなんですけど。
0:53:27	確認させてもらって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:36	原電の神谷ですけれども、
0:53:39	そうですね。
0:53:42	ボーリング中小に、
0:53:45	肉眼観察結果のみの記載にする。
0:53:49	というようなことはですね。
0:53:53	我々としては、
0:53:56	個別の当該資料に対する個別の要求事項だという、整理で技術検討書に行って明記をしていますので、
0:54:06	この資料1の方はですねどっちかっていうともうちょっと上の、
0:54:10	社内規定の二次文書であるとか参事文章のところの要求を中心に書いているので、
0:54:18	ただ、さっき追加を言った資料。
0:54:24	さっきの追加するといった資料、ちょっと
0:54:28	シマダと変わりますね。
0:54:32	全然シマダでございます先ほど追加すると申し上げた、5枚の、
0:54:41	の中にですね、
0:54:44	あんまり5分の2ですね。
0:54:48	ページで言うと12ページかと思えますけれども、
0:54:51	こちらの右側に個別の要求事項というのがございまして、その(1)番①番、ポツで、
0:55:01	4-2、K断層の云々って書いてるところあると思うんですけども、この2行。
0:55:06	根っこの、
0:55:08	肉眼による地質観察結果を記載すると。
0:55:12	ボーリング柱状図にはここは、
0:55:15	掘削後の肉眼による値、
0:55:18	観察結果を記載する。
0:55:22	いうふうに記載がございまして、こちらで確認いただけるかなと。
0:55:27	思います。
0:55:42	あ、規制庁野田です。ご説明ありがとうございました。
0:55:49	すごい細かいことで、
0:55:51	申し訳ないですけど、この値開きぶりを変える。
0:55:58	個別要求事項、今嶋田さんからご説明いただいたのがこの個別要求事項。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:05	のところで、
0:56:08	ちょっと細かいところで申し訳ないですけど、これ、記載を変えるのは、わかりやすくするために記載を変えてるってことなんですか。
0:56:16	今ご説明いただければいただけまいたたりある講師漁師を工夫してもらえればそこ該当するって、わからなくはないんですけど。
0:56:30	なかなかそういうところ、あんまり、
0:56:34	変えるとそういうところって、わかりにくくなっちゃうんじゃないかなっていう、私ちょっと私の理解、理解力の低さがそうなのかもしれないんですけど。
0:56:42	原電の神谷ですけど、
0:56:45	資料3-1の、
0:56:48	3-1-4ページの、
0:56:53	冒頭の2行ですね、一番上の2行は、割とこう技術検討書そのものというよりは技術検討書に何を書くかっていう、もう本当の一番大事なことを、意義を書いてまして。
0:57:09	もう肉眼観察のみの記載にすることとしたってのは、令和2年の2月の柱状図のご指摘を、の指摘を受けた以降の、
0:57:18	6月の審査会合であるとか、或いは10月の審査会合では、令和2年2月までの柱状図だと。
0:57:26	固結未固結の話もあるんですけど走向傾斜であるとかですね、議論
0:57:32	情報をわかりやすいという観点で刻んに書いていたんですけども、普通、コアを引き上げたときに、肉眼で観察する記録、
0:57:43	という観察結果にしようという方針でいたので、そういうような、当社の方針というのをこの3-1の上の2行に書いているので、
0:57:54	もう何層そうですね、違うことを書いてるつもりはないんですけど、要求事項の方はコピペに近い形で、
0:58:03	技術検討者から返ってくるので、はい。
0:58:07	わかりました。はい。
0:58:10	ここ、該当するところ、この5-2の、
0:58:14	ユーザーの、
0:58:16	(1) ①のここ、
0:58:22	規制庁三浦です。わかりましたそうするとやっぱりこれを、
0:58:28	この審査資料作業プロセスを入れてもらうと、そういったところの関係性がわかるってことですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:35	承知しました。
0:58:38	はい。
0:58:47	はい、衛藤ほか、私はそうですね資料1から資料3の一井の前段の
0:58:55	データに行く前の資料の示し方、考え方のところは特にありませんけど、他、規制庁側からよろしいですか。はい。
0:59:07	でもない。
0:59:12	ちょっと1点確認させてもらったんですけど、3-1-3の、
0:59:17	コア観察カードの確認結果という、
0:59:21	ここで今回いろいろ、
0:59:25	新しい品質プロセスに基づいて、
0:59:28	修正されてきたわけですね。
0:59:32	この中に、例えば、
0:59:37	走向傾斜とか下の方はないと思うんですけどもそういったものを、
0:59:42	もうあれ以降、
0:59:44	ボーリングコア見直して、変更したとかってというような、
0:59:49	ありますと、本来そのフテツ後プロセスを踏まないといけないな、でも
0:59:55	はい。
0:59:56	修正箇所に入ってるってということはないんですか。
1:00:02	はい。元の、
1:00:03	神谷です。
1:00:05	3-1-3 ページはあくまでボーリング柱状図の
1:00:10	一番中心となるのは記事欄のところに、どう書くかということについて書いていまして、
1:00:17	それ以外の調査データ柱状図の柱状図に記載しない、しないこととした調査データについては、今回お出しした資料ですと資料の4の方ですね。
1:00:29	まとめているという
1:00:31	形になります。
1:00:33	その走向傾斜が変わっていたりとか、それは肉眼観察じゃなくて、別のボアホールカメラとかで情報を終えているとかですね、沿線数の情報ですと、
1:00:43	13ヶ月と柱状図に変位センスとかを書いていたんですけども、それはもう今回書くことをやめて別の資料に書くんですけど、そこが変わってる場合は、今回の資料と資料4のほうに取りまとめて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:56	いう立て付けになってます。はい、わかりました。はい。
1:01:13	規制庁小野田です。
1:01:15	他、よろしいですか。なければ次の3-2から3号んと、最後幾つでしたっけ。9でした。
1:01:23	皆さん93の9までの、Dたの方。
1:01:27	カクウ。
1:01:29	の方の確認に進んでいこうと思いますけど、
1:01:36	あ、どうぞ。
1:01:42	相田です。
1:01:45	データの方でまず、私3-2なんです。
1:01:48	けれども、
1:01:50	これ3-2は今回、審査資料、柱状図ということで、
1:01:58	開いていくと、
1:02:01	変更があったところには、黄色い枠が示してあるとかね、これ前回もちよっと、
1:02:08	お聞きしたと思うんですけど、これは、
1:02:10	どこかの変更ってんかという、表紙に、
1:02:15	5月19日の
1:02:18	ヒアリングの
1:02:20	うん。
1:02:21	調査、ヒアリングの変更箇所ということなんですけれども、
1:02:29	いうことこれ審査資料として、
1:02:32	会これから出てくるときに、
1:02:36	直近の審査会合で示した資料から、
1:02:41	どこが変わったかっていうところっていうのは、
1:02:45	これを見ただけでは、
1:02:48	読み取れないということなんですけど。
1:02:52	これはあれですか5月19日、去年の5月19日とかに、
1:02:58	そういったのが出てきて、そことひもづけすればわかるようになってるとか、
1:03:05	あと
1:03:07	結局は過去の審査会合からの変更箇所というのは、
1:03:12	どこなのかっていうのは、何かわかる手段っていうのはあるんですか。
1:03:17	ちょっとそこのを確認させてください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:34	はい。
1:03:41	派遣で載せてございます。
1:03:45	はい。
1:03:46	芦田ですけど、
1:03:50	令和3年の
1:03:55	5月19日のヒアリング資料で提出。
1:03:59	提案しました柱状図、こちらに、
1:04:03	その前の柱状図たカラー833回ですかね。
1:04:08	それと
1:04:10	変更箇所の被ばくをそちらにつけ、
1:04:15	出まして、
1:04:19	江田です。ちょっと5月19日の確認したんですけど、そっちの規約は、はい。
1:04:26	元Dた
1:04:28	元データの変更箇所ということで、規約がついてない、そういうことですか。で、その通常時の頭に一覧表もあったんですけどそれも元Dだから、
1:04:41	どこが変わりましたっていうのが、一覧で整理した意識は元データからだったんで、
1:04:48	ちょっとそのときとの比較において、審査会合から来今回前の審査会合から、これから行う審査会合で、
1:04:59	どこが変わったのかっていうところが、その次、要は履歴が履歴とか、
1:05:05	そこがどうやったらおろのかなというところを確認したかった。
1:05:16	そうですねそうなります。そう。
1:05:25	ないですね、もう。
1:05:29	でもあれですよ。これも、例えば833回から、今回のっていう、
1:05:36	比較をするとすると、多分フォーマットが変わってたりとか、
1:05:41	例えば、知事欄に記載スルー内容であって、これ、これも、例えば今であれば、元となるデータっていう、
1:05:49	もうそのまま記載するっていうことになってるんで、
1:05:53	多分5、
1:05:55	ガラポンですよ。はい。いや、これは別にですね、子供の中に1個1個貼ってんじゃないか、そんなことは全く言うつもりがない、いうつもりはなくてですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:06	多分、
1:06:07	辞典をちゃんと正しいところに戻して、変わってるところ、今枠の形式で書かれてるかと思うんですけど、
1:06:16	そそれだけなんですよ。
1:06:19	ちょっと事前さかのぼるなきゃいけないんじゃないか。
1:06:22	細かい国庫動向なんて全くいつもないんでご心配、
1:06:27	大丈夫なんすけど。
1:06:29	そうですね、外から見た人から、審査会合ベースで、
1:06:35	その中の1、
1:06:37	そう。
1:06:38	多分三田修の書式自体変わってる書き方も全部変わってるので、ひょっとしたら全部来ない。そうそうそうかもしれないっていうのはわかったけど、
1:06:48	質問なんですけど
1:06:50	前とどこが変わったんだっていうところを、
1:06:53	今は何かどっかでわかるよね。
1:06:57	はい。
1:06:59	わかんないなというところで今、
1:07:02	今どうなってるかっていうところをちょっと、
1:07:05	さらに言うとそれを、12月の会合までにやってくれなんて、言いつもりもないんで、ちょっとそ我々ちょっとそういう、
1:07:15	ことを、資料いただいと、
1:07:21	なんすかね。しちゃえば開放でして、
1:07:24	言わざるをえないかなっていう
1:07:28	前後し、
1:07:29	何かお考えとか、
1:07:32	何か。
1:07:33	ます。
1:07:39	元のカミヤですけども、
1:07:44	作業的にはですね。
1:07:46	833回の柱状図から、今回、作り直してる中小沢床が変わったとかっていうことを、例えば色の枠をつけて示すということはですね、
1:07:57	非常に煩雑な形に、
1:08:00	なってしまうので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:02	どういうふうにコース作成をしたのかっていう、
1:08:07	方針的なところを柱状図の最初のページとかにですね、もう少し書くということはできます。それは、例えば、今回は、コア観察カードを基本にしてもう1回、
1:08:19	作ったということとか、従前書いてあった、走向傾斜とか変遷とか、このコアの噴火観察でないものは、記載をし、せずに別資料に記載をしているとか、
1:08:31	そういうような形で記載する。
1:08:34	ことは、可能なんですけど、
1:08:37	もう1個比較でわかるようになっていう形にするとですね、もちろん何か、
1:08:43	ないですよ。うん。いえ、
1:08:46	はい。
1:08:48	多分、ここは比較なんて要らないですよ。やっぱり1個1個比較とか、その精度というか、例えば今ってこういう形で、もう、各項目でもう気が食うが、
1:09:00	書かれてた分、これはもう項目が新たに追加されたから、こういう項目として枠がついていて、経緯のところも、
1:09:08	そうか、記事か。
1:09:11	記事のところ、もう基本、
1:09:14	全部、
1:09:15	ほぼ全部変わっちゃうってことですよ。
1:09:18	煩雑というところのちょっと神谷さんが言われた観察の家形状がちょっとよく掴めなかったんで、もうこれぐらい、これ以上煩雑になるという、
1:09:30	意味で言われたのか、もしくはもうこれがそもそも煩雑なんですという意味なのか、す。
1:09:39	現在のカミヤですけども、今回コア観察カードに立ち返ってそれを基本に作ってますので、観察結果の情報としてはですね、
1:09:51	かなり増えてるわけですね、破碎部にしても、或いは破碎部でない箇所についても増えていますので、
1:09:58	もちろん833回の柱状でも2本観察の結果を記載している情報もちろんあるんですけども、それは当時としての何か書式の統一とかの形で、
1:10:10	変えていったりするところがあるので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:15	そうですねどこが生き残っても、ちょっと断る。そういうのは、かなり
1:10:22	そういうのを明示するのが煩雑だという趣旨で申し上げました。
1:10:27	あれからもう、
1:10:30	配布させてもらえない。
1:10:33	例えば5月、
1:10:35	今お話をなさっこう、
1:10:37	横に並べて、
1:10:40	5月19日
1:10:42	元データと、
1:10:44	5月15日、永瀬瀬田が、
1:10:48	そこは、
1:10:51	規約そもそも起爆すら、
1:10:54	いらないかもしれない
1:10:57	例えば今野さんの、
1:11:01	管野のページとか、
1:11:09	はい。
1:11:12	こんなイメージで、
1:11:14	別に構わないかな。
1:11:16	思ってたんですが、
1:11:20	さらに、
1:11:22	反発になる。
1:11:26	なるほど。紙ですか。これ、これよりかっていうとこれよりもちょっと判断、ここの客はですね。
1:11:33	つまり、令和3年の、
1:11:37	では3年のこのヒアリングの時に私は柱状図ってというのは、このときも彦暗殺カードとかですね、そういうことを基にして作っている、こうもあるんですけども、そう。
1:11:49	あるんですけども、ただですね。
1:11:52	我々の設計管理で不十分だったという、
1:11:57	ことだったので、
1:11:58	先ほど来ご覧いただいている要求事項とかをより明確にしたので、そのことによって、追記とかが生じたところがこのキー企画をつけて比較なんですよ。さらにさらにこの企画規格がちょっとそういう意味ではちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:13	何か、
1:12:14	断面として非常に、
1:12:16	中途半端な断面での企画なの。
1:12:18	かもしれないですね。
1:12:46	でもあれですよ。この仕分けは、
1:12:49	今日、今日の資料、
1:12:52	そうですね、今、神谷さんからご説明いただいた、
1:12:55	この3の、
1:12:57	18、11 ページ。
1:13:01	はがきは、
1:13:03	何ですかね。
1:13:06	まだ不完全な状況改善。
1:13:10	芝下水道、
1:13:12	完全だったので、
1:13:19	テーマだから、電話金の5月19日に出したから、今回、ちゃんとやる ところというのが追加になりました。そういうことですか。それは多 分、
1:13:30	私個人的には、
1:13:33	あまり被爆の意味って、
1:13:45	終わって、はい。
1:13:48	全然カミヤですけど、そういうところの規約は少し
1:13:53	中途半端なのかもしれないんですね。なので、
1:13:57	評価は、
1:13:58	どういうふうに作り直したかっていうのはさっきの技術検討書に書いて ある要求事項のように直したということで、そういう意味じゃ833回か ら比較すると、
1:14:13	作り直してる等、
1:14:15	もちろん民間開発の結果がなくなってるわけではないんですけども、そ ういう、
1:14:21	形、
1:14:23	になりますので、
1:14:25	ここちょっと非常に重要なところなので、そういう趣旨で理解し合える であれば比木枠を、むしろ規約をつけることが非常に混乱を招くとい うことであると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:38	契約を取った方がいいのかもしれないとは思ってるんですけども、
1:14:44	それは、
1:14:46	来月の審査会に向けてってことですか。事務部でございます。はい。そういうことですか。
1:14:54	どういうものか説明してもらえばもうそんな作業してもらうのは多分、私は、
1:14:59	無駄な無駄かなと思っていて、なぜかという、とったところで、
1:15:04	これが、
1:15:06	まだ出てくることって、
1:15:10	ある、そうか。これがでも今最終版だからとか、記録を取ったもの自体は別にいいのか。
1:15:16	原電の神谷ですけれども、
1:15:19	我々のこれまでの準備としてはですね、審査再開いただいた後に、中身の
1:15:25	ヒアリングということをしていただくというつもりで準備をしていたので、従ってその手前というやはり一応、令和3年でヒアリングをしていただいたものを、一応
1:15:36	青を出しているんで、そこからの差ということで比木梓を、
1:15:40	つけていたんですね、審査部門さんとのこの一応連続性という中では、はい。
1:15:52	規制庁野田です趣旨、よくわかり、
1:15:56	明日、
1:16:00	は、
1:16:04	また5月19日にいただいたときは、
1:16:07	連続性がそこで1杯。
1:16:10	分がされてた。
1:16:12	その変更は、
1:16:15	朝、
1:16:26	そうなんです。
1:16:27	だから、そういう趣旨だ趣旨ってことですね。
1:16:30	はい。
1:16:49	企画がなくなる。
1:16:54	新たに構築したプロセスに基づいた最終的なアウトプットはこれです。
1:17:07	それがベースになってる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:10	現在のカメラですけれども、11月に入って2回面談をさせていただいて、
1:17:17	今回、
1:17:20	今日で言うと資料の3-2ですね審査資料として今度出す、今後出していく柱状とか、
1:17:26	元となるデータとの関係で、訪問確認をされるという趣旨と、
1:17:36	受けとめましたので、従って今日も枝番がたくさんついてますけど元となる点違うですねたくさん、
1:17:43	出させていただいて、それと、
1:17:46	転記してるのは転記してるってところが、
1:17:49	どうなのかというご確認をいただくのかなと。
1:17:53	だから、
1:17:55	そういうふうに用意している中で、
1:17:59	833回の比較っていうと、だから資料の4の方はそういう形で示すことが可能なのでそういうたてつけにしてるんですけど駐車場の方は、何も要求事項もしっかり
1:18:11	直してコア観察カードを基本にして作り直してるところがあるので、
1:18:18	そこが非常にちょっと、ちょうどやっぱスペシャルな形でのたてつけで作ってるというところがありますので、
1:18:25	そうですね。
1:18:40	我々としては、今、亀井さんが説明あったという、まず最初アウトプットがどうなってるかっていうことと、あとそれがちゃんとその基となるDたとの関係で、適切に作られてるかっていうことを、
1:18:53	を、
1:18:54	主眼に、
1:18:55	多分これからおこなきゃいけなくて、そういう意味でいうと、今規約がついている5月19日のヒアリングの差分っていうのは、実はそんなに、それとの関係でいうと、事業性が下がってしまう。
1:19:08	そういうところで規約がついて、
1:19:11	ちょっと事実確認をさせていただいたわけなんですけど。
1:19:22	何かこれうまく、
1:19:24	二つ選択肢を説明してもらえば、このままでも、
1:19:29	と思います。
1:19:45	ただ、多分ここ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:47	ここは多分出してもらうやつはもう多分、
1:19:49	企画は、
1:19:51	じゃなくて、むしろ 833 回との関係で、
1:19:55	どう変わったのか、でもそれはもう企画課じゃなくて、
1:20:00	何か、
1:20:01	二つ挙げてもらえばあって、
1:20:07	所管。
1:20:15	この前審査会合、
1:20:18	その間であらと変わって、
1:20:21	後は、
1:20:22	何かどっかで、
1:20:25	目がない。
1:20:26	外から見た。
1:20:28	何か、
1:20:30	为什么呢。
1:20:32	そっか。
1:20:34	ところとか、
1:20:36	やっぱりになる。
1:20:42	3 億円。
1:20:44	はい。
1:20:45	一応、ヒアリングっていうのは、手術一環でもありつつも、
1:20:50	調査ではない。
1:20:55	は、どんな形がいいのかっていう、
1:21:00	はい。
1:21:03	現在のカミヤですけど、今後とおっしゃられたのはまさに審査の論点そのものの審査をするときにという、
1:21:12	断面ということでしょうか。
1:21:14	そう。
1:21:21	未来永劫ずっと出し続けるので、どっかで仕切り直しのところがないと。
1:22:31	そっか。なんか、企画の前ベースのやつがすぐある形で企画を取るっていう作業はないですね。
1:22:51	を、
1:22:52	なるほど、やはりもっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:56	どう、
1:22:59	メディアとかですね。
1:23:03	ものなのか。
1:23:11	保健所のものでございます。
1:23:15	もともと技術せ、
1:23:18	設計資料の柱状図を転記して、上に、
1:23:25	そのうちの中で
1:23:28	ドキュワークスっていうフォーマットの資料があるんですけど、それ で、
1:23:32	字幕をつけて、
1:23:34	ます。
1:23:35	なので、
1:23:36	ただ、
1:23:37	その規約前を残しながら作業やっているのか、もうどんどん上書きして って、
1:23:43	やってるのかってのはちょっと確認しないといけないんですけど削除す る時にはこう、
1:23:48	一括でこう選んで削除はできるんじゃないかなとは思いますが、ちょ っとそれは別途にデータをやってるかちょっと確認しないとわからな い。
1:23:59	状況です。
1:24:02	規制庁織田です。ご説明ありがとうございました。そしたらですね、
1:24:08	基本を規約、ありのままでいこうと思っているんですけど、
1:24:14	審査会合の際には、確かにこの資料 3-2 の表紙の右上に、2 行書かれて いるんですけど、ちょっともう少し、
1:24:25	これ、これ、これはこれ以上これもこれ以下でもないのかな。
1:24:29	唐木課長。
1:24:51	市長の野田です。またそういう、修正作業をやって、何か修正漏れとか があると。
1:25:02	あんまりよくないんで、もう、このままいきましょう、この資料の中 ですね。
1:25:16	ごめんなさい。随分長くなってしまった。他はこのデータ、一色のとこ ろありますか。
1:25:22	3-2 から 3-9 までの間で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:35	現場のあります。大丈夫ですか。3-2 から 3-9 までで、
1:25:40	紀にはこのまま。
1:25:43	修正なしでやりましょう。
1:25:50	資料の 4. のカミヤですけど、資料の 4 まで含めてでしたっけ。いや、江藤さんの資料。はい。
1:26:01	友田ですそうしましたらデータの方はもう、
1:26:05	なさそうなんで、資料の 4 の、その他の調査データの変更箇所と、
1:26:11	元となる D た一色。
1:26:14	に関して、規制庁側から確認すべきことがあればお願いします。
1:26:23	4 の方で、確認ですけども、
1:26:28	冒頭のこの一覧表に整理されてるところを見ると、
1:26:35	と修正対策費の確保に伴う修正箇所一覧。
1:26:42	誤った記載の資料っていうのは、
1:26:46	いついつっていうのがこう書いてあると。
1:26:50	これ 833 回、
1:26:53	どっか 7 月 16 日、
1:26:56	提出資料っていうのはここに書いてあるのはわかるんですけども、
1:27:04	これ、
1:27:07	833 回っていうのは前回、直近の審査会合、
1:27:12	でわかるんですけど、
1:27:14	この 7 月 16 日っていうのが合わせて書いてあるってのはこれは
1:27:19	何、何でなのかなっていうところおんなじなの。
1:27:24	うん。
1:27:25	おんなじだったということですか。両方の資料、データっていう
1:27:50	減免のカニワですと、
1:27:53	833 回で資料を提出した、審査会合の後に、ただ、5 月 10 のヒアリング、7 月でヒアリングを受けて、7 月に再度資料提出させていただいているんですけど、
1:28:07	その間にな、データの見直しですね、誤りがあった場所っていうのがありまして、それに伴って、この 833 回と、一番あったら、最後に出しているデータとして 7 月 16 日ということで、二つ書いております。
1:28:28	カイダですか。だから 833 回から、
1:28:33	7 月 16 日のでは 3 年 7 月 16 日の間までに、
1:28:39	変更があった箇所が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:42	うん。
1:28:45	そう。そうすると、
1:28:50	例えば、
1:28:51	どう、どう見たらいいのかっていうのはわからなくなってきたんですけど、
1:28:58	一番上のナンバー1っていうのは、これは、
1:29:02	薄片観察資料で、
1:29:05	833回及び
1:29:07	7月6日のところに黒丸がついてて、
1:29:11	そこが間違ってる、
1:29:14	修正前修正後ってあるんですけど、
1:29:17	仮にこの833から7月16日の間に変わっちゃってる場合はどこ、どういう記載になるのかなっていうのは、
1:29:26	どっか、
1:29:27	教えていただきたいんですけど。
1:29:42	この前のこのiPadを伝える資料の書き方が変わっているんで、ちょっと我々混乱してるんです。
1:29:57	えっとあいつだ。
1:29:59	置いてきた。
1:30:02	あれは平成はあれ、令和2年の、
1:30:09	何か色がついて、描かれたんですよ、これはこの間を。
1:30:17	間違ってるんですか。
1:30:24	あの、
1:30:25	私の感想ですけどそれとの記載の方法が違う。違うっていうことと、あとはこの及びがどういう趣旨で使われているのかっていう、
1:30:34	うん。そこなんですよ。
1:30:37	それですみません混乱が生じていて、例えばそういう理解であり、御社を、趣旨が理解できなくて、確認させてもらってるという、ちょっと書いております。
1:30:48	県連の金川です。すみません、その観点でいきますと
1:30:53	資料3、4の、
1:30:56	11ページの74番、
1:31:00	がちょっとわかりやすいのかなと思っておりまして、
1:31:03	74番、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:06	テストを同じ図面を何回か出させていただいでる中で、
1:31:30	図面、
1:31:33	4の196ページが実際にその74番のものになるんですけど、
1:31:51	こういうところものが、
1:31:57	833回だったり、もう7月の時、
1:32:02	2、間違ってた。
1:32:04	うん。なってまして。
1:32:16	7月の時にしか出してない図面とかってというのがちょっとありますので、7×10億提出という形にちょっとしているんですけど。
1:32:34	及び青井沖ってそのままです。
1:32:39	及びってというのは、833回から7月16日の間に変更がなかった。
1:32:47	から、こういう日、両方とも一緒っていう意味で、
1:32:52	もしそう違ったら別の書き方になってるっていう、そういう、
1:32:59	例えば案74番だったら、
1:33:02	833回。
1:33:05	とか、1月16日、分けてあって、何かこれを5曜日になってないっていうのはそういう意味ですか。
1:33:16	どこが規定になっててこ及びでつないであるけども、その間に変更があったかなかったかとかっていうのをこの表からどういうふうに読み取ったらいいのかなってというのが、
1:33:26	ここなんですけど。
1:33:37	うん。現在、高宮ですけど、和氣さんに3回の審査会合があって、
1:33:45	では3年5月にヒアリングをしてですね、ヒアリングで幾つか確認事項があったので、それで図面とかを追加したりしてるところがあるんですよ。
1:33:58	そういうものってのは、833回のときの本件資料とかにも入ってない図面とかもあるので、
1:34:05	だから、それ起点としては、7月16日、
1:34:10	からの、
1:34:11	からの修正と。
1:34:13	いう。
1:34:15	ですね。
1:34:16	ただ、大半は、ほとんどは833回からの修正案。
1:34:21	ですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:22	ちょっとそういうイレギュラーなものが、
1:34:25	あるので及びと。
1:34:27	はい。
1:34:28	ですから、タイトルのには、
1:34:31	うんまたは、
1:34:33	そうすると例えば、今の
1:34:36	神谷さんのご説明はわかったんですけど、ナンバー74、D、第874の三つある一番上とか1、一番上とか下ってというのは、
1:34:48	8対833倍としか書かれてないじゃないですかとこういうのは逆に言うと、令和3年の7月の提出資料の中には含まれてないっていう、そういうことですか。
1:35:04	含まれ、
1:35:06	含まれてて、
1:35:09	含まれてますね。生まれて7月16日も、
1:35:14	間違っただまになってるっていう、そういうことかな。
1:35:17	だから起点として833回っていう書き方をして、
1:35:21	多分、
1:35:23	はい。
1:35:24	はい。でも、
1:35:27	おいおい、水入っちゃう。
1:35:31	そうそうそうそうなんですよ。その通りです。次に来た。
1:35:36	7月16日に出してたら、7月16日、
1:35:40	からの修正。
1:35:42	でも、
1:35:43	正しいです。
1:35:51	ただ、もう1個すいません混乱させることをお伝えすると、我々、
1:35:58	将来とか提示資料というのものもあるかもしれない。
1:36:01	できれば、
1:36:03	高い。
1:36:06	公開の場で、
1:36:09	いろんな
1:36:11	審査会合資料をベースにして考えたんですけど、でもそれがやっぱりさっきの神谷さんのご説明だと、令和3年の7月にしか出してないものもあったりするんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:22	それはやっぱ全部そうはなりません。
1:36:25	だったらばその 833 回から、
1:36:29	3 年前、修正された部分もあるか、それはない。
1:36:36	されたバージョンというので、
1:36:38	何か、
1:36:43	133 回から、
1:36:45	2 月 16 日の間に変更された場合という書きぶりになった。
1:36:56	はい。
1:37:48	すいません、原電の神谷ですけど、ちょっと詳細に今、持ち合わせてないところもあるので、いずれにせよそのあたりの識別が、
1:37:57	誰にでもわかるような表のタイトルの書き方とか、或いはイレギュラーなものがあるんだったらイレギュラーなところがある。
1:38:06	から何か注を飛ばすとか何かで、何かベースは 833 回。
1:38:12	でしょっていう方が多分わかりやすく、
1:38:15	大体例外があるんですね。間に挟まってるならそれ面白い。
1:38:20	例外的な形でちょっと、そこからの修正ですと書いた方が、
1:38:27	いいのかなと。
1:38:29	さっきの規約の話とちょっと似たような感じなんですけどそうね。今日は審査会合そうですねちょっとこれが
1:38:38	10 月までに直せるかというところはちょっとまた難しければまたここで、その時に話になるかと思うんですけど、
1:38:47	おっしゃるように、833 回をベースに効果ありました。で、中には、
1:38:54	ちょっとそれより後に別途出した資料があって、そこからの変更点が表示されてますってところが、
1:39:02	何かわかるように、
1:39:05	していただいた方が、
1:39:08	ちょっと混乱を招かないかな。
1:39:12	それとあと、今さっき 100 期、4 の 196197 というところも利用されたんですけど、
1:39:21	例えばこの 4 の 196 ページが、これがいつの資料なのかとか、
1:39:28	197 ページ、画質の資料なのかとかってというのは、これは、
1:39:35	このページだけ見ると何かいつの資料かっていうのが、
1:39:40	わからないんですけど。
1:39:44	797 は、833 回より後、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:49	後だというのはわかるんですけど、
1:39:53	ちょっとこのページもここ各々のページがいつの資料なんかっていうのが、
1:39:59	わかるような形に、
1:40:01	なるところ。
1:40:03	ケージを飛ばすって話もあったんですけど
1:40:07	わかりやすいかなと思うんですけど。
1:40:10	そのあたりは、
1:40:11	どうですか。
1:40:15	はい。
1:40:16	県連のカミヤですけども、
1:40:20	ご指摘は理解しました。
1:40:22	ちょっと繰り返しになりますけど、
1:40:24	この資料も審査資料として審査をしていただくっていう形で取りそろえた中での、補足の説明資料の修正一覧資料という形で用意していたので、
1:40:36	特に修正後ってのが、例えば本編資料であったりそういうところに入っているんで、ちょっと簡単に修正後というだけの表記。
1:40:44	した。
1:40:45	していますので、
1:40:49	ちょっと1工夫。
1:40:52	したいと思います。
1:40:54	はい。
1:41:12	ごめんなさい、上出瀬田修正前だったら、明らかに833カイダ833回であるとか、7月16日だったら4月6日、そういうふうに明記したいと思います。
1:41:25	ありがとうございます。ちょっとそこはわかるように、
1:41:28	お願いします。
1:41:37	規制庁の野田です。
1:41:39	2番に関連して、497ページ。
1:41:46	もう右上に、
1:41:47	四角の記載があって、
1:41:51	一つは、修正後もう一つは、資料833回資料1。
1:41:58	修正ってなって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:01	んですけど。
1:42:04	これは、
1:42:07	833 回の資料 1 を修正したもので、
1:42:13	今は、
1:42:14	もう、この
1:42:16	修正後って書かれて、これが最新版ですってそういう意味ですか。
1:42:21	修正の修正後ってあってちょっとごめんなさい私混乱してしまってるんですけど。
1:42:28	現在のカニワです。すいません。ここの右側の 833 回審査会合資料 1 修正っていう部分なんですけど、ここの、
1:42:38	このページ自体がですね、次に予定していたもともと本編資料として出そうとしていた箇所のページをちょっとそのまま切り取ってしまっておりまして、
1:42:50	とそのところには、833 回に出した図面を一部直しますというので、この右上の 833 回資料 1 修正というのを付けておりまして、
1:43:01	その内容自体が修正後、
1:43:04	のことになりますので、ちょっと二つ修正修正というふうに並んでいる状態になっております。
1:43:13	戸村です。ご説明わかりましたけど、そうすると、その前のページ、4 -- 196 ページこれ修正前となってるんですけど、
1:43:23	これはそうすると、833 回審査会合資料、833 回審査会合資料 1 ということですか、これ修正前ってというのは、
1:43:40	そうですね。
1:43:49	現在のカミヤですけど、ここ今度の審査会合が、
1:43:52	データのトレーサビリティの確認という趣旨ですので、
1:43:58	修正後のこの右上の、
1:44:00	これはむしろ要らないかなと、ちょっと今、理解しました。で、修正前の方はむしろ 833。
1:44:07	会議の時のですっていう、
1:44:09	何か修正前はそちらを明記しないとイケなくて、
1:44:14	197 ページの方の、
1:44:16	これはだから、本編資料から持ってきてるので、右下に 86 ページとかって書いてあるのも、すでに今現在の社内で用意しているこのホームペ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ージというのがある、その 86 ページ、なるほど、そういう意味で我々はそういう準備をしてきたので、その
1:44:30	流れで、ちょっと今日のよ、このお出ししてる資料も出しているの、
1:44:41	規制庁戸田です。この資料の何ですかね、作成の背景と。
1:44:47	わかりましたけど、
1:44:50	ご説明を聞けば理解できるんですが、多分これ、資料を、
1:44:56	見た人はすぐに当たる。
1:44:58	すぐになるか多分そういうことは多分理解できないんだろうな。
1:45:04	現在のカミヤですけど、ここの審査会合のデータ確認という趣旨に合わせて、ちょっとそういうところは、直したいと思います。
1:45:13	多分 86 ページも入りませんし、
1:45:16	右上の修設のその資料自体をまだ出してるわけではないので、あくまで修正し直したのっていうことさえわかればいいということだと思いますので、
1:45:26	修正前の方はむしろいつの資料かっていうのは明確にした方がいいと。
1:45:32	規制庁野田ですはい。私もその通りだと思いますし、多分ここの修正ってというのが、この前に確認させてもらった、冒頭の一覧ですね、多分ここともリンクしてくるんじゃないかと思いますし、
1:45:44	そういうところ、両方とも直すと、両方とも整合的に修正されれば、危険であるとか、どれが最新版かとか、そういったところが明確になるんじゃないかと思う。
1:45:57	ているので、
1:45:59	ちょっとここは、
1:46:01	このままだと混乱が生じるので、
1:46:10	うん。
1:46:13	修正をお願いしたいと思うんですけど、いかがでしょうか。
1:46:21	時間は 25。
1:46:32	募集、
1:46:36	ご異議がないんですけれども、
1:46:39	前回のコピーをつけたってというのは、
1:46:44	前回出て、
1:46:51	それから、これはやってもらいますね。
1:46:54	えっと、現在のカミヤですけど、今の資料 4 の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:00	の、そのページを取るとか右上のあれを取るとかってのは、多分そんなに数がないので、
1:47:06	そう、それはそんなに時間かからないと。
1:47:14	はい。はい。
1:47:27	そんなに、
1:47:28	スケジュールに合うようにですね。
1:47:31	作業はできると思います。
1:47:33	それからちょっと話をしっかりしてありますさっきの中等部の5月19日、
1:47:39	空の木枠というところも、
1:47:43	もし、お互いにそごがなければ、その規約自体を、
1:47:49	藤ノセさん。
1:47:52	取るっていうことも、
1:47:55	丹です。
1:48:00	あることによって懇談よりは、きちんと取れるのであれば我々の方で取る作業をしてもいいかなと思ったんですけど。
1:48:09	中途半端な断面での木枠。
1:48:15	は、
1:48:16	もう時間通り、
1:48:20	んであれば、
1:48:24	時間とかなないと、何かこういうところで、ミスを生じさせたくないなっていうそういう点です。
1:48:39	きちんとノダノダですけど、資料の3-2も、
1:48:43	理想を言えば患者さんがご説明あった通り、これはもう、確認結果なので、もう、
1:48:51	前との関係は、あの時点はどうするかっていうのは、これから、
1:48:56	我々は少なくとも833回だと思っているんで、確かにこの5月19日のヒアリング資料からの企画っていうものは、
1:49:05	あまり意味は那須なさないな。
1:49:08	これからもですね、これからも含めてあまり、いや、話してるもんじゃないなっていう。
1:49:13	ことを、
1:49:14	我々は考えています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:18	ですけど今日の最後に、今後のスケジュールとかの確認もあると思うんですけど、今のところも含めてですね、
1:49:26	持ち帰って、すぐにこうしますっていうのは今日の夕方とかでも、ご連絡できるようにはしたいと思います。最後にちょっとスケジュールの確認とかあると思いますので、はい。
1:49:41	規制庁野田です。
1:49:43	そしたら、
1:49:46	そうですね、ちょっとまとめます。まだ終わってないですけど、資料の3、資料3-2は規格を外せるかどうかというところですし、この資料4につきましては先ほどそのピンクのページの話であるとか、3点ですか、リンク。
1:50:00	5ページ、対応しているページであるとか、あとは、4の、
1:50:06	4から4-4からずっと続いている表のこの誤った記載の被災の資料のこの書きぶり、あとは、先ほどちょっと、事例的に申し上げた196ページの、
1:50:18	ぜ修正前申請後のところ、
1:50:21	この3ヶ所がと、
1:50:23	直してもらいたい。
1:50:26	直す必要がある、審査会合に向けて少し直してもらう必要があるかなというのと、あと、同じようなちょっと形式的な話で、結局、
1:50:36	この資料4の修正、
1:50:39	加須。
1:50:41	はずが幾つかったのが、
1:50:45	今ナンバーでくっっちゃっててわからないんで、それは表でもそうですし、4-3でも、
1:50:53	記載してもらえればと思うんですけど、この点はいかがですか。
1:51:02	現在のカミヤですけども、今ナンバーは、
1:51:07	はい。
1:51:08	特に、全体的なざっくりとこの破碎部ごとでナンバーを、
1:51:12	うん。
1:51:14	ことなんですけども、
1:51:16	その中でも、ちょっと言葉が適切じゃないけど玉突き的にこう修正があるところもあるので、そういうところも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:25	全部数えたらっていう数がわかるようにという趣旨でしょうか。はい。
1:51:32	規制庁野田です。はい。松木。
1:51:37	松木松木。
1:51:40	松木で、
1:51:42	ハローがなかろうが、修正には変わらないと思うんですけど、もし、玉突きは修正に当たらないと考えてるのであれば、
1:51:52	ちょっとその考え方を教えてもらう、確認させてもらい全然カミヤです。ね。そんな、決してそういう趣旨で申し上げたわけではなくて、数、数としてどう表現するかだけの問題ですので、はい。はい。
1:52:08	わかりました。
1:52:11	どうするかな。
1:52:16	うん。
1:52:17	藤。
1:52:21	何かまずいすか。江田みたいに、
1:52:23	ですかね。
1:52:25	この左のナンバー自体をいじるのは結構後のエビデンス資料にこの番号で紐付けをしている、していたりするので、右上にですね、エビデンス資料で、
1:52:40	ナンバーの左側の欄を作っても、供試番号付けちゃ駄目ですか。
1:52:45	わかりづらい。
1:52:53	それから、右があるんですね。
1:52:57	わかりました。じゃあ、通しの番号が、はい、わかるように、
1:53:02	したいと思います。
1:53:03	別に数が云々とか我々全くつもりですから、
1:53:08	先輩。
1:53:10	いや、それは、議論するつもりはないんですけど、上じゃないか下か。
1:53:16	他の人たちが何かなんかしあったんだよっていうことを、
1:53:20	言う、すでに言ってるんですけど、でも、審査会合でそんなことできないか、湯。
1:53:27	ご心配いただかない。
1:53:32	少なくとも我々から言うつもりない。
1:53:35	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:39	たところで仕方ないだろう、我々はそれがちゃんと直してもらったものが出てくれば、それで審査は成立する。
1:53:51	はい。
1:53:52	そういう折ですけど、今の、
1:53:56	今の話は、数字がどっかに書いてあれば、ぐらいのイメージ
1:54:01	でよろしいですか。例えば、表に通し番号入れなくても、
1:54:06	これがわかりませんが、90 から 95 っていうのがどっかやればいいのか、やっぱり表で、当初は入ってた方がいいのかっていうと、
1:54:17	規制庁宇田です。ファクトとして、表示もあった方がいいと思いますし、
1:54:24	一応、
1:54:26	今回こういった形ではじめをつけるんで、4-3 のその文章の中にも、一応、何ヶ所申請しましたということは、
1:54:35	うん。
1:54:39	ことが数字じゃないかなと私は思ってますけど、一応、お伝えはしたんで、どうされるか、御社にお任せしますけど、あんまり、
1:54:50	中途半端にすると、
1:54:56	議事録、
1:54:57	幹部とか委員とかの心証が良くないんじゃないかなと私は、
1:55:02	これまでは P T から思います。
1:55:04	以上です。
1:55:14	あ、ごめんなさい。
1:55:17	はい。藪。
1:55:21	はい、相田です。資料 4 で、
1:55:24	それと今度は今ちょっと体裁的なところだったんですけども、
1:55:30	ちょっと中身に踏み込むというかそれに近いようなところ。
1:55:34	ちょっと確認をさせてください。
1:55:39	これトレーサビリティの確保に伴って、見直したら修正がありましたっていう。
1:55:46	位置付け。
1:55:48	ではあるんですけど、
1:55:50	何かよくよく見ると、
1:55:52	何ていうんすかね。もう最新面の位置をもう変わりましたとか、
1:55:58	何か薄片を作り直して観察して変わったとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:06	そういったものの内容、
1:56:08	評価が変わったようなものから、単なる本当の転記ミスみたいな誤記みたいなのか、結構いろんな種類のものがまじってるような、
1:56:20	うん。
1:56:21	だというふうにちょっと読み取ったんですね。今、浅井田井の名前から変わっちゃったとか、そういったところもあたりして、
1:56:30	これ
1:56:34	色付けみたい色づけというか、
1:56:38	これ、そもそもそういう評価が変わったとか薄片作り直したっていうのはこれトレーサビリティの確保に伴う修正っていえるのかどうかっちゃうと、そういうふうに定義されてるっていうのであればそうなんですけど。
1:56:52	ちょっとそのあたりいろんなものがまじってるみたいなんですけどその辺、
1:56:57	ちょっと背景みたいなのをちょっと教えていただければと思うんですけども。
1:57:05	原点のおカミヤですけども、
1:57:09	いや、基本的には
1:57:13	規制委員会のご指摘を受けて、我々としてもその設計管理とか要求事項とかで、
1:57:22	不十分だということで、今回意識トレーサビリティの確認をしたという中で、
1:57:29	単純な誤記的なものも含めてですね、そこまで、今回、確認したものを抽出しているという形になります。
1:57:39	そういうことがしっかりしていればですね、実は令和元年2例の1000件の国費とかの修正も出ささせていただいたんですけども、
1:57:49	どうしても
1:57:52	そこ、あの時はここまでこう行きつけなかったと、いうことがありますので、今回の構築したプロセスの中でこれを、
1:58:01	周囲はいろいろ、カイダさんご指摘の通りいろいろあるんですけども、いずれも
1:58:06	単純な誤記みたいなものも含めてですね、この中にすべて盛り込ん
1:58:13	ます。
1:58:15	それ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:18	そうですね社内では不適合管理とかするときにはいろいろこう種別とかも分けてですね、をしてるんですけども、
1:58:30	そこもなかなか講師審査会合でこういう類ですっていう、
1:58:35	のがですね。
1:58:36	何か示すのも、
1:58:39	難しいかなと思っていて、従ってこの一番右側の修正理由の欄にですね。
1:58:45	ちょっと先ほど、玉突きっていう不適切な言葉を使いましたけど、
1:58:51	あるものが変わると必然的に次のものも変わっていくというようなところがわかるようにこの一番右の修正理由のところにも書いていますし、
1:59:00	修正理由のところ見るとシンプルな単純なミスだったのでみたいなのところもある程度こうわかるようにしているっていうのが
1:59:10	私どもの
1:59:12	考え、
1:59:18	何か割上げたらそういう感じが動きってのはどれぐらい。
1:59:22	いや、ざくっと。
1:59:24	1割2割。
1:59:26	もしくは、結構あって5割ぐらいを占めている。
1:59:40	多分市は、あくまでも
1:59:43	今回、
1:59:44	業務プロセスをガラッと変えてしまったんで、当然それにも、
1:59:49	それを踏まえた修正っていうところが中心になっていると思うんですけど、あとで、今、神谷さんからご説明あった通り、そういったプロセスの中で、
2:00:02	そういう
2:00:03	何ですかね。
2:00:04	元となるデータが変わったことによって、
2:00:09	本村家定義がメインだったり、
2:00:14	中身はパート工夫によって申請された以外も、そういう。
2:00:19	単純な誤記修正フルタイムで合わせて、
2:00:23	やりましたっていう、そういうことだと。
2:00:26	もしそれが、そういう、その説明の通りであれば、そういう単純な動きっていうのは、
2:00:33	そんなに多くないじゃないかと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:38	そんなことはないですか。
2:00:43	カミヤですけども。
2:00:47	単純なコピーっていうことはそのものの定義をすることがまず、なかなか難しいと思うんです。それを規制庁さんと合意することも結構難しいことかもしれないんですけども、
2:00:59	そういう意味で今ぱっと見修正理由のところを見て、単純ミスみたいなものも、
2:01:09	それがそれなりの割合ではあるかな、玉突きなんかはどうですか、その単純な動きに、今、神谷さんの頭の中で、
2:01:17	色、
2:01:18	触れて入れられてるんですけども、玉突きってのはその漢字の動き、
2:01:23	そう。
2:01:24	私個人的には外が、そっちのほうでトレーサビリティの確認の本流的なことかなと思います。
2:01:39	以上です。だから、
2:01:41	トレーサビリティをしっかりとったんで、何か、要は、
2:01:46	単純ミスみたいなのが、前はちゃんと
2:01:50	しっかり転記とかできてなかったのが見つかって、修正、そこは
2:01:55	間違ってたものを修正しましたっていう、それは当然、
2:02:02	多分見つかるんだらうなと思うんですけど、
2:02:05	例えば何か評価そのものをし直したみたいなもの、
2:02:10	入ってんじゃない。
2:02:12	入ってるのであれば何かそこは何か。
2:02:15	そういうのはあるんですけど何か薄片作り直したりとか、
2:02:20	最新面の断層の深度も変わったりとか、断層名が変わったり、
2:02:26	したってそういったのは
2:02:32	何名。
2:02:33	噴砂ビリティ確保で、
2:02:37	資料1の、
2:02:39	あったようなあいう、
2:02:41	プロセスを踏んだから見つかったようなものなのかな、何か別枠で。
2:02:46	見てたら、評価も変えないといけないようなところも見つかったという、そういった状況なのかそこは
2:02:54	どういった状態なのかちょっと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:57	やっていただきたいんですけど。
2:03:01	原電の神谷ですけれども、
2:03:05	今日の前半の方にですね、データのもととなるデータの(1)から(11)みたいなのを追記すると思います。というお話ありました。
2:03:15	あれ自身が我々としては、観察結果に相当するものという形でリストアップしてるんですね。その中には、最新活動面であるとか、
2:03:28	変位センス、
2:03:30	そのものも、その中に入れてます。
2:03:33	もちろんそれはですね、
2:03:35	患者さん中で評価みたいなものも入ってるんじゃないかっていうことはあるんですけども、
2:03:42	もちろん
2:03:44	専門
2:03:46	的な激動を持ったものが観察した結果ではあるんですけども当然そこにはその認識論的な不確かさもあるので、
2:03:58	どこまでが観察事実で、どこまでが評価って、それぞれ
2:04:04	微妙なところはあるのかなとは思ってます。
2:04:07	ただ、ここは、大半は我々としては観察事実まで含めて、ものでリストアップしていて、評価ということに該当する。
2:04:18	となるとですね、先ほどちょっとその破砕体名が変わってるみたいな破砕対面、名前をつける、それはどことどこが繋がってるっていう評価をした結果であるとか、
2:04:29	図面が変わってますみたいなものは、いろんな調査データに基づいて詰めに展開したっていうものなので、そういうものは、
2:04:37	さっきの(1)から(11)の中には入ってきてないようなものなんですねだからそれは評価側というか、二次的三次的な情報ということになるので、
2:04:48	そういうものも一部は含まれています。
2:04:52	はい。
2:04:59	わかりましたじゃ、ちょっと
2:05:03	これはそういった微妙なものを含めて全部洗い出さない。
2:05:08	あげた結果こうなったというところの位置付けの表というところを、そこ
2:05:14	はわかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:17	で、
2:05:19	その上でちょっともう1点確認なんですけど、このエビデンス資料って いうところの欄でいくと、薄片観察結果とか、走向傾斜確認結果、
2:05:30	その他、柱状図コア写真書いてあるんですけど、
2:05:34	これは
2:05:36	元となるデータで、
2:05:40	何か変えちゃいけないというものに当たる。
2:05:44	いうふうな、今回の
2:05:46	業務プロセスだったと思うんですけど、これを、
2:05:49	変えるっていうのは、
2:05:51	どういう意味合いなんですかね、今後、もうここへ変えないのか、なん かこう変えちゃいけないけどある手続きを踏んで、
2:06:01	変えたということなのか、それはどうなの。
2:06:06	県連のカミヤですけども、それらの不適合管理をした上で変更するとい う、QMSの手続き、
2:06:15	続いて、
2:06:17	変更するということ。
2:06:19	はい。
2:06:21	つまりチュウゼンの元となるデータ自体がせっかく事実として観察して ないものがあるかのように、例えば書いてあったりとかですね。
2:06:30	それはやはり
2:06:32	品質記録として修正をする必要があると。
2:06:35	ということになりますので、それを不適合管理、
2:06:39	はい。
2:06:40	設計、
2:06:42	管理上の変更管理とかもしてますけども、
2:06:45	所定の手続きを社内規定に基づいて、修正したものということになりま す。
2:06:53	ということは今日ちょっとついてない資料で変えちゃいけないけど、た だし、何か、
2:07:00	誤ってるところがあったら、何か、
2:07:04	ちゃんと管理して帰りたいなのがあったあそこに当たってるというこ とでいいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:19	現在のシマダでございます。おっしゃる通りでございます、本日の資料1でありますと、
2:07:28	他の条文が、参考の方もですね。
2:07:32	んの。
2:07:33	は、うん。
2:07:36	ございます。
2:07:40	2.1の
2:07:44	二重丸三つございますけれども一つ目、二次文書ですね。
2:07:48	ポツのところに引用するデータの出典を明確にし、引用するデータの変更が必要な場合は、不適合管理を含めた変更管理を行うことと。
2:07:57	ということが規定されておりまして、これに則って実施することになります。さらに三次文書、その下の二重丸の(2)のですね、
2:08:06	こちらにもこれをさらに詳細化した情報がございまして、
2:08:14	ただし、話したから2行目です。ただし、技術設計資料に用いるデータの出典が品質計画でその不備等による変更が必要となった場合は、CR管理評価法不適合により変更管理を行うと、こういった規定がございまして、
2:08:27	これに則って実施したということでございます。
2:08:34	わかりましたそういった経緯で、変更されたものがこの表だということで、
2:08:41	そこは承知しました。
2:09:10	部分がですね、私から資料4、あともう1点だけ。
2:09:14	前回面談の時にですね、
2:09:21	1ポツと2ポツがあって、1ポツのところは、第865回以降に抽出した審査資料。
2:09:30	に係る誤記のうち云々、一覧表に取りまとめたものである。
2:09:35	であって、2ポツで、多分今回お示しいただいてるものだと思うんですけど、調査データのトレーサビリティの確保のための確認を実施したということで、その一覧、
2:09:45	今後つけますよということがあって、私の方からこの1ポツっていうのは、今回のこの
2:09:52	確認結果の対象の範囲なのか範囲じゃないのか、ここに付けるものが適切なかどうかということをお聞きして、御社今回を、これを1ポツを除かれてるんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:04	この1ポツというのは、この今回の資料4に、
2:10:09	含まれてるのかまず含まれてないのかっていうところを確認させてもらっていいですか。
2:10:14	要は、言ってる趣旨が伝わってますでしょうか。
2:10:20	はい、原燃の神谷ですけども。
2:10:23	1ポツはですね、大半がその柱状図がどういうふうに変ったか、っていうような、履歴的にまとめている。
2:10:32	ものが大半、柱状、はい。
2:10:35	柱状図に書いてある情報がどう変わって、
2:10:39	赤みたいなの。
2:10:40	大半ですので、
2:10:42	それは今日の資料で言う資料の3シリーズで、
2:10:47	大きく変えていますのでそちら側に含めています。で、
2:10:52	前回の1ポツの中で、
2:10:56	実は1ポツの中にその薄片の観察結果の情報でちょっと変わってるみたいなもの、1ポツの中にあっただんですね。
2:11:04	うん。
2:11:05	これは2ポツの方に、
2:11:07	うん。
2:11:08	うん。に整理した方がいいだろうっていうものは、
2:11:12	今日の今日の資料のこのリストの中の方に映して入れ込んでいます。データの修正箇所という形で、
2:11:25	規制庁ノダです。ご説明ありがとうございました。そうすると、1ポツというもののうち、柱状図の中で完結をしない修正例えば今薄片というお話があったんですが、
2:11:38	こういったものはちゃんと2ポツに入れてもらったので、あと残りは基本的には柱状図つまり、今日の資料で資料、
2:11:49	3割から3分級か。
2:11:50	ここの中での変更に関わるものだということで、一応これでそうするとちゃんと、
2:11:58	完結をしてるって、
2:12:02	そういう理解で正しいですか。
2:12:07	県のカミヤですけどそういう整理をし直して今日の資料4のリストにしたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:12:17	喜多村です。わかり、御社の整理の考え方、わかりました。周知しました。
2:12:26	私は資料 4。そうですね。1 点だけで、
2:12:33	他ありますか。
2:12:36	もしよろしければ最後ごめんなさい、長くなっちゃって資料 5。
2:12:41	スケジュールは、
2:12:44	はい。
2:12:45	特に、唯一挙げるとしたらそうかな、あるかな。5-3 ページに具体的な今後の説明スケジュール示してもらっているんですけど、これ、2023 年度は、
2:12:59	春なのか夏なのか秋なのか、冬なのか、真冬って冬秋とか増えてください、どれぐらいのターゲットに今、作業される予定なのか。
2:13:09	少しその辺の具体的なスケジュール感を確認させてもらっていいですか。
2:13:22	県の野瀬でございます。
2:13:25	多分、
2:13:27	ゲットとしましては、
2:13:32	伴ですね。はい。
2:13:35	早い時期を、23 年度の早い時期を目標に、今整理をしてございます。
2:13:45	規制庁野田です。ご説明ありがとうございます。そうするとこれ、2023 年度という枠を左側の方に書かれているっていうのが、ある。
2:13:56	いずれしても 2023 年度の早い段階でということを示されてるっていう、そのように理解しました。
2:14:03	はい承知しました後は、
2:14:06	今後の審査上乘って当社の作業方針等に関する、そうですねこれ
2:14:14	効率的に審査を進めるっていう観点で必要なことは、面談であったり、ヒアリングであったり、あとは審査会合であったりで、
2:14:25	ご説明いただいたりそれに対して、我々も必要なことはお伝えしていきたいと思います。
2:14:36	他ありますか、規制庁側から資料 5 について、
2:14:50	はい。そうしましたら一応今日、資料 1 から資料 5 まで通しで見せていただいて、
2:14:58	資料 5 は、はい。そういうことでしたし、ちょっと振り返りをすると、
2:15:05	あと資料 4 は、そうですね、いくつか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:15:11	修正が必要で、もう1点から私が理解してるのは、一つは臨空、これは本社からご説明あった通り、表とその後ろ、データとの関係の、
2:15:23	リンクをページでつけていただくってということ、あとは、藤カミヤさんからご説明例示的にご説明あった196ページでしたっけ、190、
2:15:34	僕。
2:15:35	そうですね196とか197とこの、修正前修正後とか、ページ番号とか、あとは、審査会合資料1修正とか、こういったところをちょっと、
2:15:46	凡例のところ、凡例というか表記ですかね。
2:15:49	ここを修正していただくということ、あとは、
2:15:54	4-4からの
2:15:58	表ですかね。冒頭に、この資料4の中の冒頭でカイダから確認させてもらったこの誤った記載の資料の書き方ですかね、ここが
2:16:11	わかるようにということですかね。あとは、4点目は私がちょっと、
2:16:16	お伝えした、修正表の中の、
2:16:21	修正箇所の数ですかね、通し番号を振るとか、あと本部の中でも、修正箇所数ですかね。
2:16:29	の記載を、
2:16:31	お願いしたという。
2:16:34	と、私は理解してです。まず資料4の方で、何か
2:16:42	県の方で確認とか、
2:16:44	ここが違うとか、何か
2:16:47	なんですか、認識の相違があるのか。
2:16:50	お願いできればと思います。
2:16:53	県でカミヤですけど、ちょっと私どもの自主的な対応といいます資料の4でですね、電子データでお足出してるものを見ても、ちょっとこれどう考えても、
2:17:04	読み、読めないだろうっていうのが何枚かあるので、それは審査会合にももうちょっと綺麗なスキャンし直せる。
2:17:12	物はですね、ちょっと一部そんなたくさんあるわけじゃないんですけど、ちょっとそこの努力は、
2:17:17	ちょっと何でも品質記録そのものをつけているので、限界あるんですけど、
2:17:22	ちょっとその対応はさせていただきたいなということ、
2:17:26	もう一つ月曜日に資料提出する時にナカガワとオオイさんとの間にこの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:17:32	黒く塗りつぶしていることの意味を、何か表紙の、それがあ資料は表紙にそれを、
2:17:40	書いた方がいいんじゃないかというご示唆もいただいでるので、
2:17:44	通常だとちょっと言葉は違いますが、核物質防護上云々みたいなようなことを書くんですけど、何かそれに類する言葉をですね、写真がある資料は表紙に、
2:17:55	適切な表現でちょっと、
2:17:58	追記をしたいと思ってます。
2:18:02	はい。
2:18:03	以上です。
2:18:05	規制庁小野田です。ご説明ありがとうございました。2. そうですね前段の一つ目の方は、確かに
2:18:15	元となるデータなので、そういったところ、あとはそのあれですかね、修正の履歴というか編成が見れるところなんて確かにはい。文字が読めるものの方が、
2:18:26	いいと、文字が読めないとか。我々、今後審査で見ていくと思いますね。
2:18:32	そこははい。そういった形で、
2:18:36	可能な限り、
2:18:39	何ですかね、
2:18:43	適正化というか、はい。
2:18:46	情報をアップデートしてもらおうと、あとそうですね黒塗りは確かにそうですね。そういったものが、
2:18:51	ないと、この黒塗りが何なのかっていうことがわかんないんだよ。はい。それはぜひ、そうですね、2点お願いできればと思います。
2:19:03	それと、あとは資料4はそれであと資料3シリーズか。
2:19:09	3シリーズ、3、シーズはAと。
2:19:14	そうか3-2の比木枠書き枠を、
2:19:18	外す。
2:19:20	もうこれはあくまでも、過去は過去との比較はどうであれ、どうであるとか過去の比較わかんないし、この時点ではわからないですよ。今回の
2:19:31	新たな業務プロセスに基づいて、確認した結果としてのアウトプットの最新版がこれですと、ということがわかったようなものでしたらそそこまでで完結させるってことですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:45	まあ、
2:19:46	833回との比較っていうのは、ちょっとまた、
2:19:50	あれですかね、ご相談ですかね。
2:19:53	わかりました。じゃあ、これ3シリーズはその1点かな。
2:19:59	あります3シリーズとか、これはベースは
2:20:03	はい。
2:20:04	麻生小高さん志水我々そういう認識してるんですけど。
2:20:08	よろしいですか。中学外すっていうことですね。
2:20:11	カミヤですけど、亀井です。算出はさっきのマスクングの話があるので、あわせて言っちゃいました。すいません。はい、そうです。確かに。
2:20:19	はい。
2:20:40	あとは、
2:20:47	担保。
2:20:55	すいません。順番はさかのぼってしまって、資料3は、
2:21:02	あれですかね、3-1の3ページのところで、少し
2:21:09	コア観察カード、あと観察カードの確認結果とボーリング柱状図との関係、この辺がもう、左下のところですかね、わかるようになっていう
2:21:19	かな。
2:21:22	あとカイダさん、あります。
2:21:24	3シリーズ33-1のところ。
2:21:37	あれは、はい。
2:21:40	元となることになるというた。
2:21:43	さらには、
2:21:52	この流れがあるように、
2:21:56	3-1-4ページの上の行のお話があったような、
2:22:05	この2億。
2:22:08	無理がある方がいい。
2:22:12	規制庁向井です。3の、
2:22:16	1-4のこの
2:22:17	上の書きぶりはもう先ほど亀井さんからご説明いただいたんで私は理解できたんで、はい。とりあえずこのままで、
2:22:26	大丈夫です。
2:22:29	これだけ。うんそうですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:22:33	あとは資料の2の方がそうすると先ほど出た基となるデータを、2-3ページですかね、受けて、
2:22:40	いただくことをさらに言っちゃうと、資料1のところで、
2:22:46	何でしたっけ、審査資料。
2:22:54	審査会合資料の話を、1-13ページ以降に追加してもらうという、
2:23:00	ここかな。
2:23:05	そうです。
2:23:17	そうですね。すみません。審査資料、作業プロセスですかね。それを資料1の、
2:23:22	後に追加してもらうという、
2:23:26	そんなところですかね。
2:23:30	はい。すみません。資料3-1から3-1はやったから、3-1から資料2、資料1まで、1点ずつ。
2:23:40	あったんですけど、
2:23:43	何か認識の違いとか、これもというものがあれば、はい、元の古賀石塚と県連のカミヤですけど、資料には、先ほどのもともとのデータのリスト的なものも追記するということと、
2:23:56	あと複数の調査手法によるってところが岩相学部の評価が、今回ちょっと該当しますということをちょっとようにわかるように、ちょっと、
2:24:04	設計をいたします。
2:24:10	総額、
2:24:40	規制庁の野田です。
2:24:43	はい、ありがとうございます。星。
2:24:46	ただ、基本、
2:24:48	一応、資料1から資料4までですかね、通しで押さえをさせていただいて、あ、すみませんってしまう。資料1の方ですね。
2:25:00	ちょっと生涯線量本店のところとか、そういったところの調整最後させていただいて出していたのかなと思ってましてですけど、
2:25:10	一応申し上げておくと1-3ページの、
2:25:13	一番上がですね、赤字でトレーサで一応書くことがあったんですけど、そういうデータの確保等じゃないと何か文章おかしいなっていうのと、
2:25:23	あと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:25:24	1-4 ページで比較表になってるんですけど実施体制の改善前と改善後です ね、こちらの変わったところ、下線を全部入れたつもりだったんです けどちょっと入ってないところとかあるので、そこしっかり聞いて、
2:25:38	絶対ちょうだいご提出いたします。
2:25:41	いたしました。
2:25:43	規制庁野田です。ご説明ありがとうございます。衛藤。
2:25:48	前は、一つ目、遅い。
2:25:51	あれですかね、赤字の調査データのトレーサビリティが確保されている こと、これは9月の公開会合後もそう。
2:26:00	なっている。
2:26:02	いるのかいないのか、9月の資料にはこのページでなくてですね、これ 新しく1-31-4を作ってます。
2:26:09	はい。
2:26:12	新城ノダです。ご説明ありがとうございます。私の趣旨は、公開会合で 出したものはなるべくそれを流用して、変えないほうがいいかなと思っ ていて、変えると。
2:26:23	また何か、さっきの話じゃないですけどその降灰時から水性しましたとか 何かそういうのをつけないと、見る人が、我々みたいなよく見てる人は わかるんですけど、
2:26:34	元職員の人とか初めて見る人とかはちょっと、
2:26:37	よくわかんないんじゃないかなと思ったんで、もし公開会合で出てるん であればもうそのままの方がいいかなと思ったんで、そういう趣旨で確 認させていただいたんで、今回作る、新たに作るものであればそれは、 そうですね記載の、
2:26:51	整合性であるとか、
2:26:55	統一化を図ってもらった方がいいと思いますんで、はい。そういった点 でも資料を見ていただいて、更新して、
2:27:02	いただければと思います。
2:27:08	他、いかがですか。よろしいですか。はい。お願いします。
2:27:16	すいません現在の齋藤でございます。私の方から意見だけですけれど 確認させていただきたいと思ひまして、
2:27:22	5-3 ページですねスケジュール表のですね、中機能事業なんですけれど も、
2:27:29	先日ですね11月、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:27:32	よろしいですか。大嶋規制部長ね判断させていただいた時にですね、今後の本店とか或いは弊社の取り組みとかですね、
2:27:45	そういったものを資料として提出するようになっていうふうなお話ですね、
2:27:52	ございまして、
2:27:53	根井、
2:27:56	ここに書いてあるようにですね12月の審査会合まではやはり最優先で、この体制プロセスの構築とあと調査トレーサビリティの確保変更点のご説明、
2:28:07	それをきちんとやらせていただきたいと思っておりますけれども、それが終わった段階ぐらいかなと思っておりますけれどもそういったまた以降に書いてあるようなところを整理させていただいて、
2:28:22	頭ですね、新草場グループの方々にですね、まずはご提出させていただくと。
2:28:29	ということでよろしかったでしょうか。
2:28:32	或いはちょっと私もですね、ちょっとちょっとどうしようかなと思っておりますのが、青島部長さんとのやりとりの関係でですね、
2:28:42	それをどういうふうになんて処理をしたらいいのかなってというのがちょっと、
2:28:46	ちょっと頭を下げました。はい。
2:28:53	規制庁の元田です。今齋藤さんからご説明いただいたことで私お伝えできるのは2点あって、一つは、
2:29:04	部長管理官。
2:29:06	私を含めたCグループは、
2:29:09	この
2:29:10	御社の審査の件は、
2:29:13	他の案件よりも、よくよくコミュニケーションしているので、そういったものが必要に、
2:29:21	本県とか、御社の取り組みとか、そういったことの資料が、何か
2:29:27	提出が必要になってそれをベースに例えば面談をやるとかヒアリングやるとか、わかんないけどその先の先のアウトプットとしてこう審査会合をやるっていうことが、
2:29:38	なればそれは適宜、お伝えしますんで、しますし、ちゃんと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:29:45	御社としては確かに部部长から言われたことなので、ちょっとその対応はどうしたらいいかっていうところは、ご心配な点もあると思うんでそこは私部長とは、
2:29:55	昨日も話しましたし、上と交渉なんかも話してるんで、何かあれば、適宜お伝えするようにしたいと思います。あとは、
2:30:05	そうですね。どうなっていくかっていうのは、まだ我々の中でも、
2:30:11	うん。菅含めて、
2:30:15	そうですね、日々議論しているので、
2:30:18	ちょっと私も、
2:30:20	まだ何とも。
2:30:22	審査どうですか、作業方針。
2:30:25	はい。
2:30:27	何とも言えないところが、一ついえるのは、とりあえず12月9日ですかね、9日に審査会合をやるということと、あとは、もう他の、
2:30:38	別のルートで行ってると思うんですけど、御社との関係でいうと、12月の19日の月曜日に、CEO会議があるっていう。
2:30:45	うん。
2:30:46	とりあえず年内、まずはそこをしっかりと
2:30:51	対応してってということじゃないかと思いますし、その先のことはまた、
2:30:57	審査会合とか、CEO会議の後に、必要あれば面談とかやって、
2:31:04	御社にお伝えできればと思います。もし、もし本社が何か確認。
2:31:09	使うことがあれば、面談とか通じていただければと思います。わかりました。私どもですねあまりこれから12月通の審査会合の前にですね、
2:31:22	この先ゴトウでですねあまり先走って、考え過ぎてもよくないと思っておりますので、まずはこの12月の審査会もきちっと対応させていただきます。
2:31:33	そのあとですね先ほどおっしゃいました十分初心信用会議だとか、意見交換だとか、そういったものの後にですね、少し私どもも準備を進めて参りたいと思っておりますので、それが準備ができた段階で、
2:31:47	ご相談いただければと思います。面談等でですね、お話をさせていただければと思いますのでその動きにはどうぞよろしくお話ししたいと思います。
2:31:58	町長の野田です。はい。承知しました。もしかしたら、もしかしたらっていうか、今資料作られてから、面談というお話があったんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:08	静かに終わった後に、
2:32:12	面談をして今後の進め方をどうするかっていうのを、
2:32:18	あれかな我々からをお伝えして少し御社と、
2:32:25	その認識を図った上でっていうことかもしれないですね、ちょっとそこは、
2:32:30	今の中で私が言うのもそこまでなんで、そこ、また、あの時点時点でご相談させていただければと思います。ちょっと1個気になったらさ、塩田中塚なんかこう作った後に、
2:32:43	面談して、
2:32:46	何かそのときに、我々の中の、
2:32:50	何ですかね、この審査の方針と合致しなかったりするとちょっと作業が無駄になっちゃうかなと思いますんで、
2:32:57	いずれにしても市場の会議が終わった後、少なくともそのタイミングでは1回、年明けからどうしますかっていうところは、我々としても、ぜひ、
2:33:08	お医者と認識合わせをさせてもらえればと思います。
2:33:11	承知いたしました。はい。それではもう今おっしゃったところで信用会議の後でまたよろしくお願ひいたします。はい。以上でございます。
2:33:20	菌田です。ありがとうございます。承知しました。
2:33:25	これ、
2:33:27	かな。
2:33:30	あとはあれですかね
2:33:33	今日の面談の振り返りができたんで今後のこととお話しすると。
2:33:40	もう私言ったんですけど、一応、介護は12月の9日に、
2:33:44	えっとですねやるのと、あとですね。
2:33:48	おそらく他の案件とかの兼ね合いとかもあってですね、午前中になると思います。会合が、
2:33:54	12月9日、十時とか10時半とか、
2:33:59	になるとと思いますので、
2:34:04	本社の方も出席予定されてる方のご都合を、
2:34:10	確保していただくと。
2:34:14	そうか。
2:34:15	対面でやるか、
2:34:21	そっかウェブでやるかは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:34:23	と考えて、
2:34:25	お伝えします。
2:34:28	そうかそういう話は、
2:34:30	はい。
2:34:31	あとは、当資料に関して言うとあれですかね資料4のところ少し、
2:34:39	どこまでし、
2:34:41	変更が可能かどうか、修正が可能かどうかというところ、御社で1回確認いただいて、今日今日今日ですか、仕分けでもいいですけど、
2:34:50	ご連絡いただければ、
2:34:53	はい。現在のカミヤですけども、
2:34:56	強化を遅くとも月曜日の午前中には、作業のスケジュール、
2:35:02	ご連絡するようにしたいと思います。はい。
2:35:10	規制庁尾田です。承知しました。もし、
2:35:14	プログラムを、ちょっと私が言うのも変なんですけど、無理はされない方が、無理をされないで、直せないのであればちょっと直せる間に、じゃあちょっとこう審査会合ところ中でうまくこう、補足で説明していただくとか、そういったことでも、
2:35:32	内容というか代替可能かなと思いますんで、ちょっとそういうことも、
2:35:40	頭の片隅に置きながら、ご検討いただければと。
2:35:44	思います。はい。まだちょっと、
2:35:48	先が長いんで、
2:35:49	あんまりこの出だしのところで、万が一っていうのは何かさ、また何か間違いがあったとかそういうことがあると、
2:35:58	消費者のことはあんまり気はしない、仕方ないのかなと思ってますがそう思わない人もいたりしてですね、なかなか中でのマネージメントが、
2:36:08	はい。
2:36:12	難しくなるので、できる範囲でということでご対応いただければと思います。
2:36:21	規制庁側からカイダさんと大井さんあります。よろしいですか。
2:36:27	はい。あとワー
2:36:29	演者さんの方から何か確認すべきっていう、
2:36:33	今日のことを今後のことあればお願いします。
2:36:37	現在カミヤですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:36:39	12月9日の説明時間とか説明時間の配分とか、
2:36:44	その配布とか、
2:36:46	この資料のすべてを震災にっていうことではないと思うので、特に資料の3のシリーズであるとか、4は、
2:36:57	ある種、代表的なところを、
2:36:59	うまく網羅する形での説明みたいにならざるを。
2:37:03	ないかなとは思ってるんですけども。
2:37:06	資料の1から、最後にスケジュールまであるんですけど、ちょっとどんな腹つもりで準備を
2:37:16	すいません私も日暮加賀不破%れてしまうんですけど、
2:37:19	まだあんまりか。
2:37:21	そんなところまで頭が回ってなくてですね。
2:37:27	規制庁野田です。説明の基本方針としたら今、神谷さんがおっしゃられた通りで、結構だと思います特に、
2:37:37	3-2以降のところは、基本データ集になっているので、もうここは、
2:37:45	もうこれ、3-2から3-9ってどうだろうな。
2:37:50	必要に応じて、
2:37:54	日なんか一つ例示を挙げていただくぐらいでいいのかなと。
2:37:58	思うんですけど、
2:38:00	何かもうカイダさんとか大城さんとかありますか。
2:38:08	相田ですけど私も同じで、3-2から3-9名はほとんど触れなくて、中身はもう触れなくて
2:38:16	こういったものがありますぐらいで、
2:38:18	むしろ1、1から3-1までと、あと、
2:38:23	3、4か。
2:38:24	今も
2:38:27	こういった形で整理しましたってこれは1例下2年か何か説明するような形でだから、言ってみれば今日のご説明に近いような、
2:38:36	形。
2:38:37	かなとイメージしてました。
2:38:40	その上で、
2:38:42	ちょっとどのぐらいの説明時間が、
2:38:45	必要かっていうところは、ちょっとまた
2:38:48	教えていただければ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:50	そこも考えてます。
2:38:54	はい、逸見亀井です。承知しました。社内でもちょっと確認して、その辺りも来週の
2:39:00	前半ぐらいにあって、お伝えできるように、
2:39:03	したいと思います。
2:39:06	規制庁の神谷です。赤木関友田です。承知しました。ちょっと私の方でも、もう1回資料全体通して、
2:39:17	あまりないと思うんですけど、御社から、例えばこういったところはぜひ、説明してもらいたいとかあれば、お伝えしようと思いますし、あと今資料4を見ててふと思ったんですけど、これも基本
2:39:30	ここか、なんかやっぱないな、これは基本的にはあれですよね10個の話ボリューム。
2:39:37	事故のボーリングだけですよね、資料4は。
2:39:42	もうカミヤですけど、15%とK断層そのものを捕まえてるデータも、さっき野瀬が1からNo.1、説明そっか。
2:39:52	だから、そっか。なるほど。
2:40:01	もう割合的には10古川の調査データなんですけど、一部鶏卵そのものを掴まれている。
2:40:07	露頭とか、
2:40:09	皆さん捕まえてボーリングのデータもはい。
2:40:16	規制庁野田です。承知したんですけど、
2:40:20	どうかな、
2:40:23	何でそんなことを言ってるかというんですね、
2:40:28	少なくとも私は規制庁、なんかとかあと委員にも、基本的には今回は10行のところお話しますということをやっと言い続けてるんで、
2:40:38	そういった方々が、この資料を見たときにこれは受講の話なのか違うのかっていうことを絶対言ってくるんじゃないかと思っていてそういう判定で見たとき、そういえばこれはボーリングDた10個。
2:40:51	とは書かれてないなと思ってその理由は今、お聞きした通り、スケッチとかがあるんでっていうことはわかったんですけど、
2:40:59	ですけど、
2:41:05	何か工夫して書けない。
2:41:10	ボーリングデータ以外だと。
2:41:12	スケッチ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:14	三つ。
2:41:16	それからかな、10行と言わずにK断層系断層かっていうのを、
2:41:22	データとか言えばいいのかな。
2:41:29	そういう形20行とは言わずに、そういう意味で言うと、今回は正確に言うと10行という模型断層関係のものです。
2:41:38	ボーリングデータは10個ですし、
2:41:41	このその他調査データの変更箇所というのはそのK断層関係の、それはボーリングだけじゃなくて、スケッチなんかも含まれてますと、そういう整理なのかな。はい。
2:41:52	ごめんなさい、原電の神谷ですけど、今日の資料ですと2-3ページですね、
2:41:58	二つ目の四角に書いてある二つ目の四角の2行目が、K断層の連続性評価に関わる調査Dたテストで※1をつけていて、
2:42:09	もうちょっとかみ砕くとK断層とK断層の南方延長にある実行のボーリングに関わるデータです。こういう範囲ということになります。
2:42:21	だからK断層ってのもそもそもそれ前提だろうっていうんであれば結構ですっていうので、理解し合えるんであればその言い方も、間違ってるわけではないかなとは思んですけども。はい。ただ正確に言うと、
2:42:34	法律データではないんで、内部含まれていない。そういうことです。
2:42:38	わかりました。ありがとうございます。
2:42:43	了解です。
2:42:48	ただ、これ、断層を、属性照会、
2:43:00	市長、木場です。ご説明ありがとうございました。はい。すみません私はよく読み込めてなくて、はい。
2:43:07	わかりました。一応そういう整理すればいいかな。
2:43:10	はい。
2:43:14	すみません長山とそしたら一応、
2:43:19	するかと思うんですけどよ。
2:43:22	皆さんもよろしいですか。
2:43:26	はい。ありがとうございました。そうしましたら、本日の面談これで終了とさせていただきます。どうもありがとうございました。
2:43:35	ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。